

※無断転載は禁じます。引用の際は “©高齢社会をよくする女性の会”を明記してください。

高齢者の服薬に関する現状と意識

NPO法人高齢社会をよくする女性の会

理事長 樋口恵子（東京家政大学女性未来研究所所長・社会保障審議会医療保険部会委員）

（参考人）理事 石田路子（城西国際大学福祉総合学部教授・社会保障審議会介護保険部会委員）

高齢者の服薬に関する実態調査

【調査目的】

高齢者の服薬の現状と意識について、当事者である高齢者の声を関係諸機関をはじめ、広く社会に届ける。また、調査結果の集計・分析を行い、「高齢者医薬品適正使用検討会」に届けるとともに、とくに必要な問題点については、関係諸機関に要望書を提出し、広く社会に発信する。

【調査対象】 65歳以上の方々

【調査方法】

- ・会員を中心に、関係者、関係団体に呼び掛け、自己あるいは聞き取りによる調査票記入。
- ・調査票郵送による配布・回収、FAX回収、e-mail回収、インターネット回収。

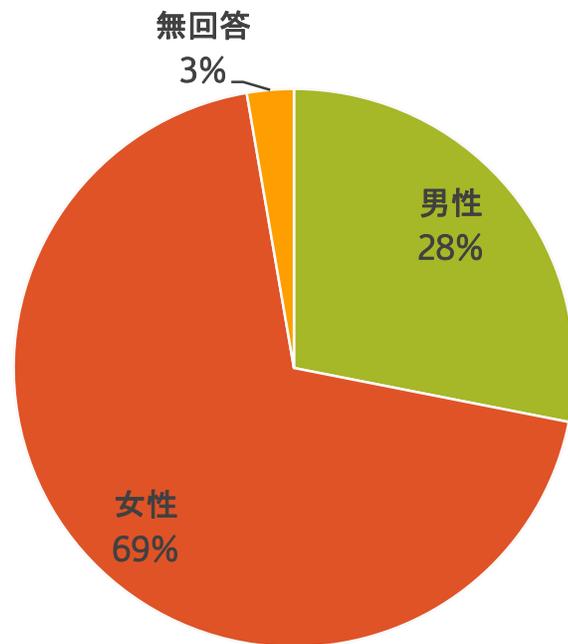
【調査期間】 2017年9月1日～10月31日

【有効調査票数】 5145票

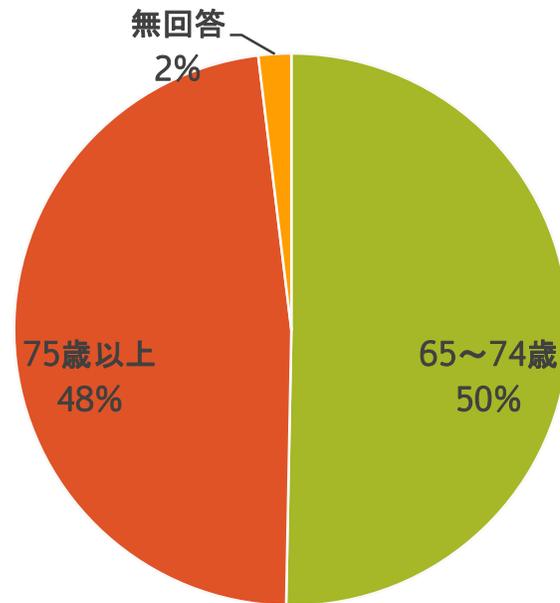


調査の概要

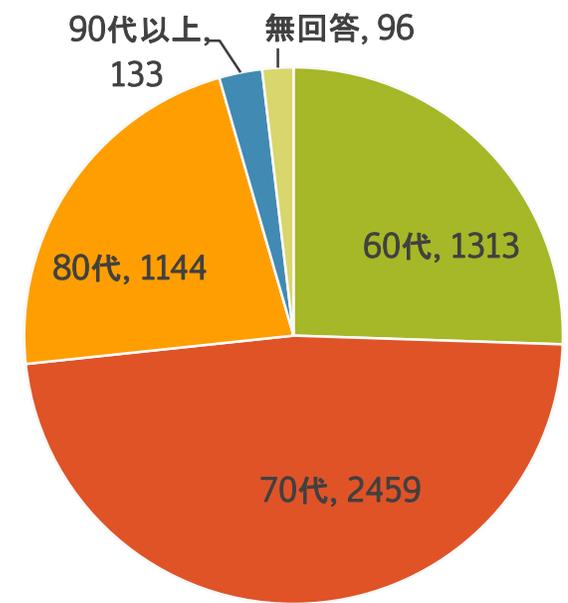
男女別割合

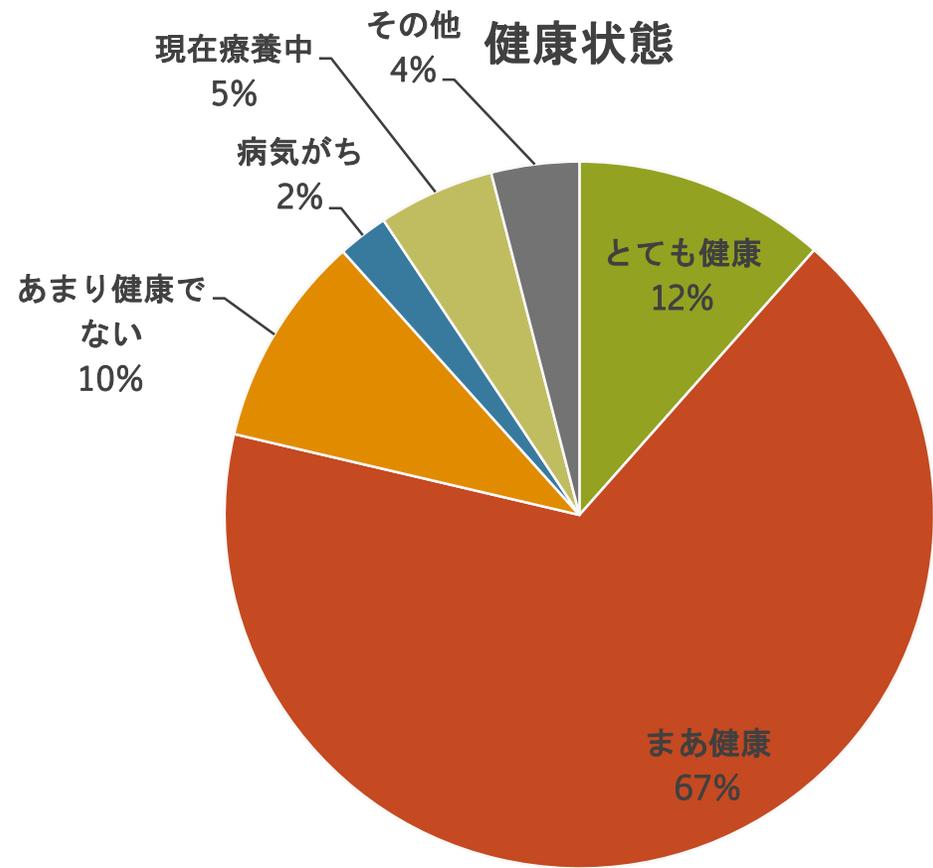
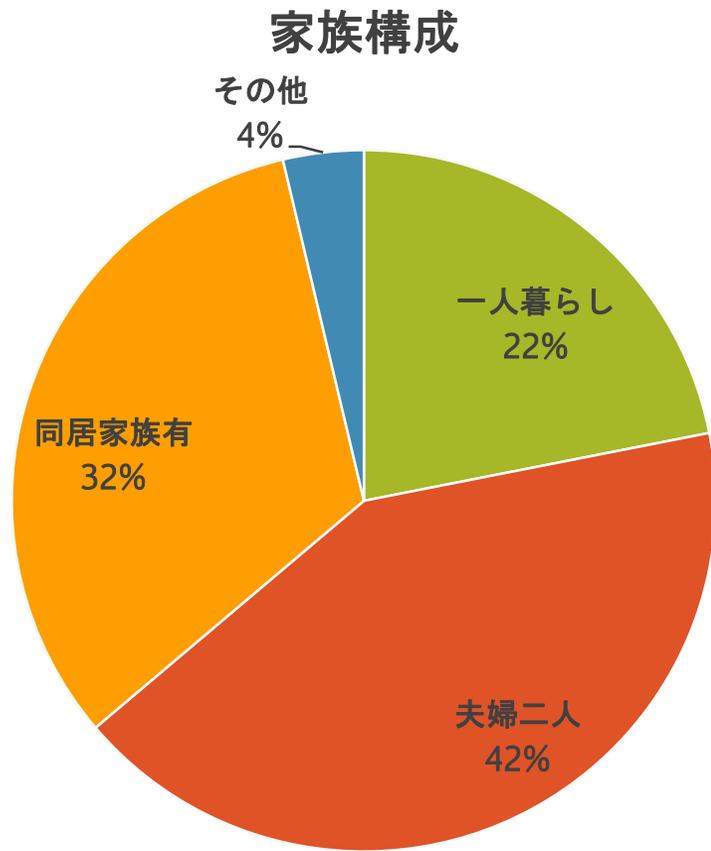


年齢別割合

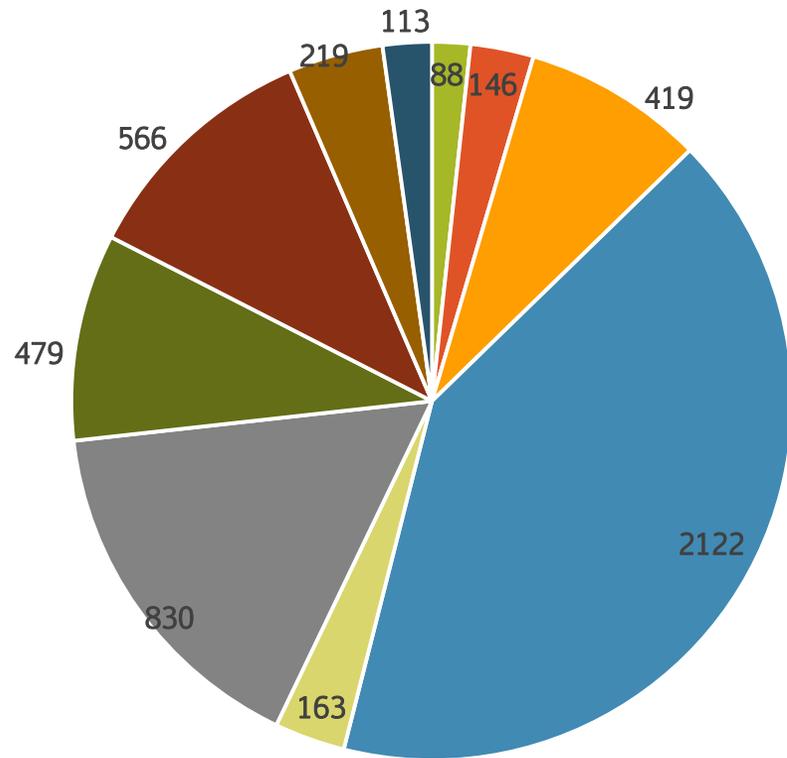


年代別人数



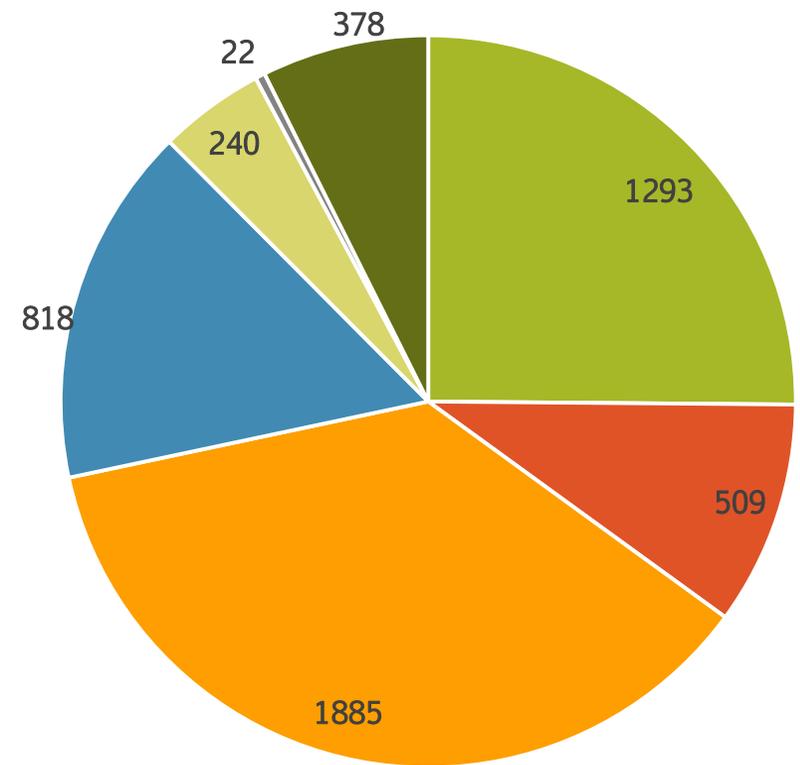


エリア



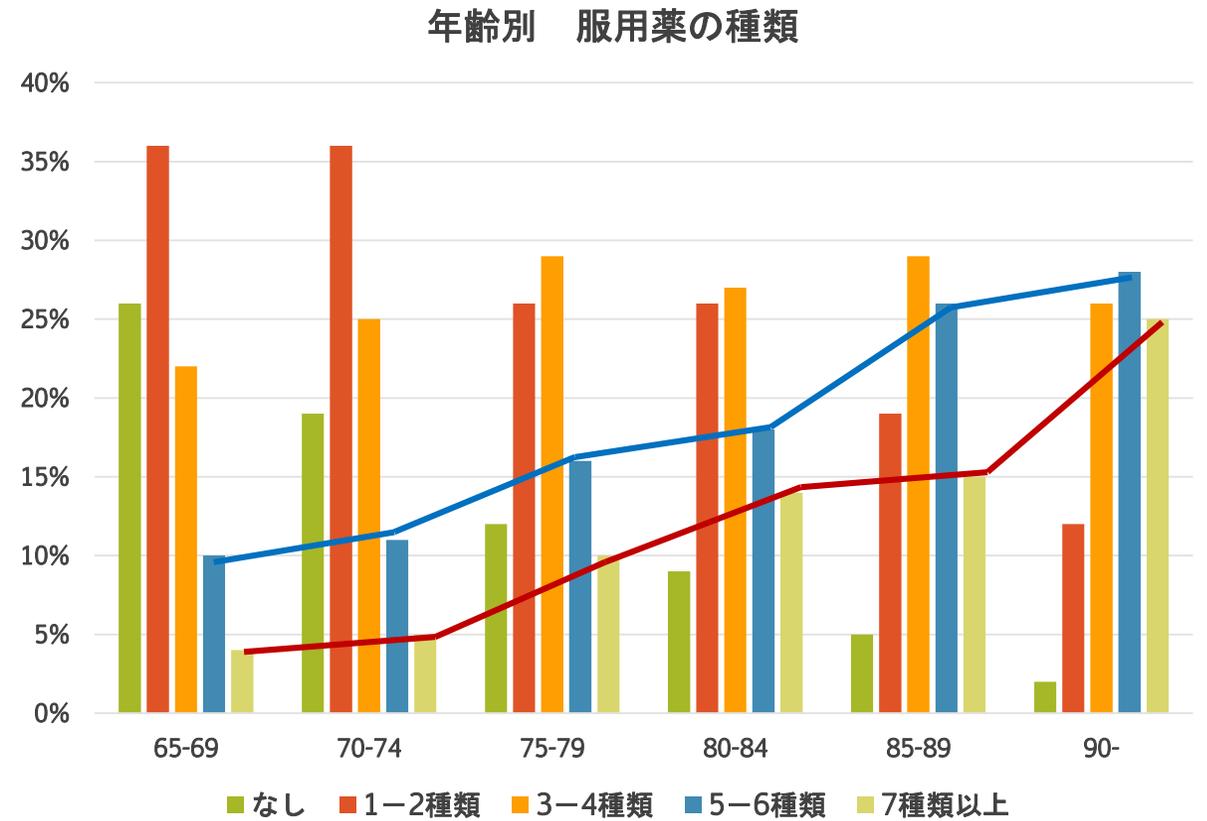
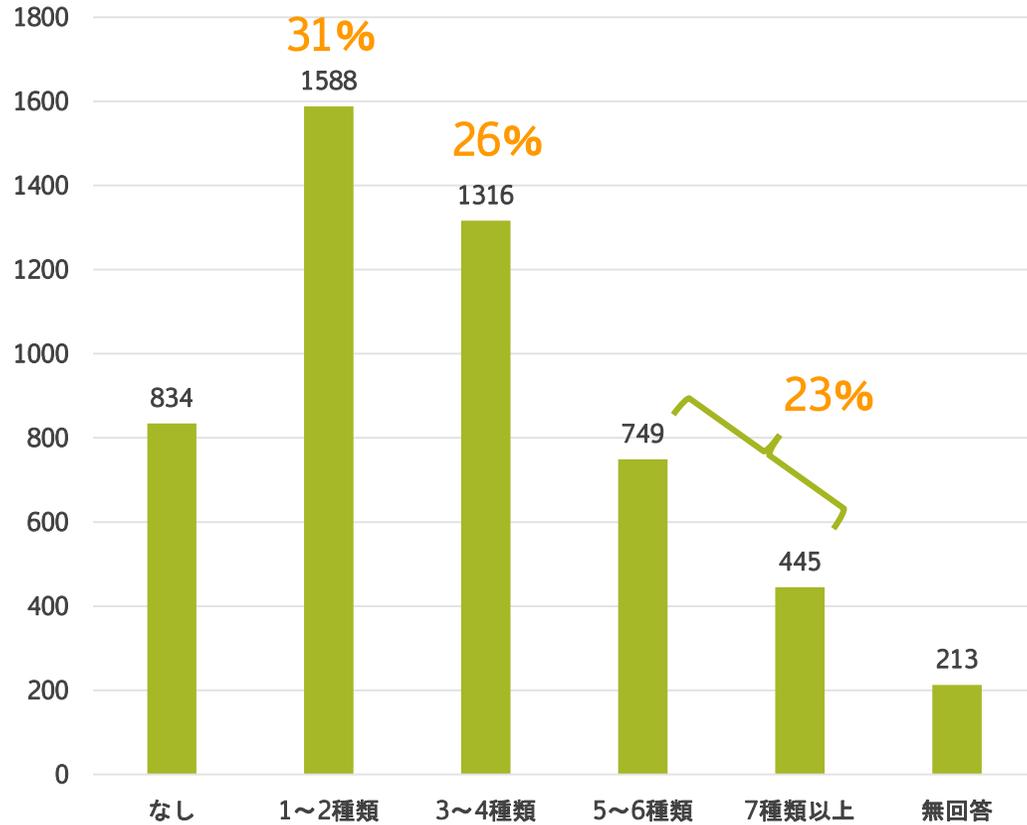
- 北海道
- 東北地区
- 北陸・甲信越地区
- 関東地区
- 東海地区
- 近畿地区
- 中国地区
- 四国地区
- 九州・沖縄地区
- 無回答

居住地

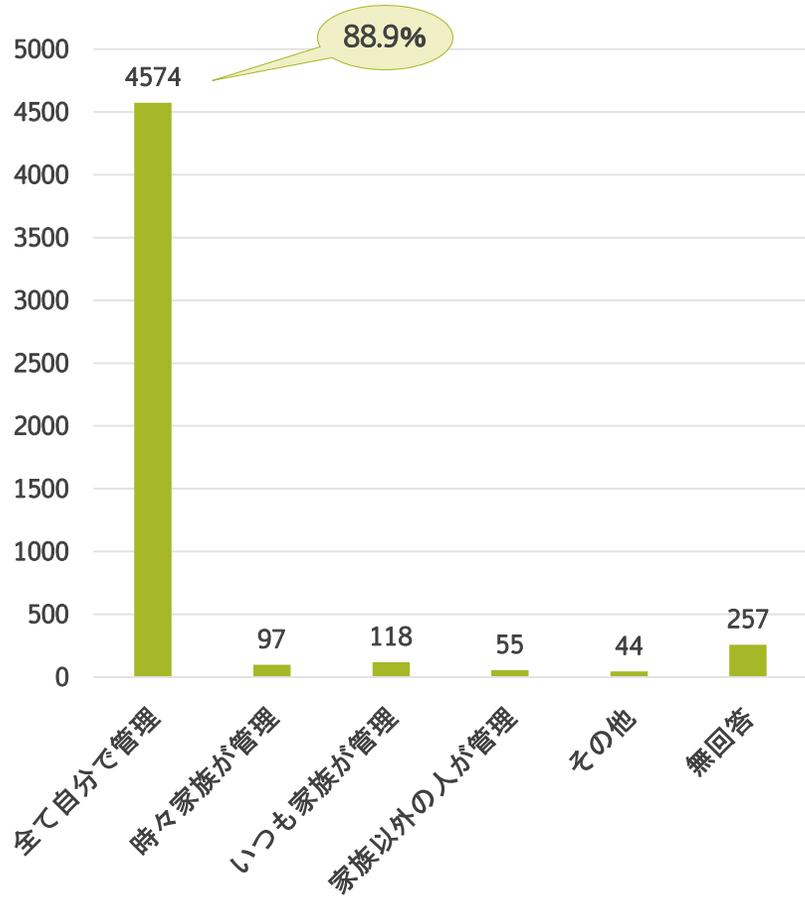


- 100万人以上
- 50万人以上
- 10~50万人
- 10万人以下
- 町村
- その他
- 無回答

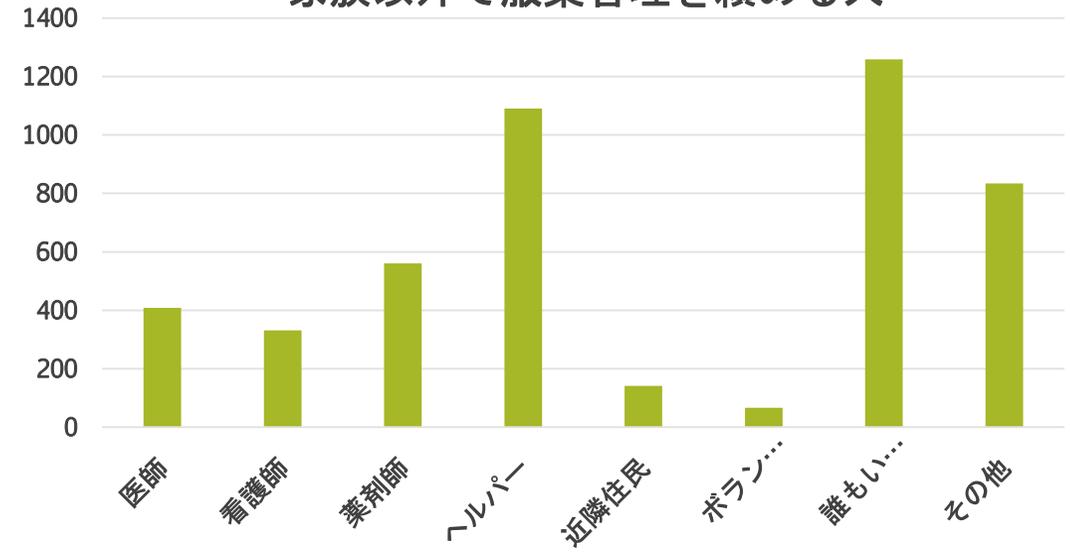
1か月に病院から処方された常用薬の種類について



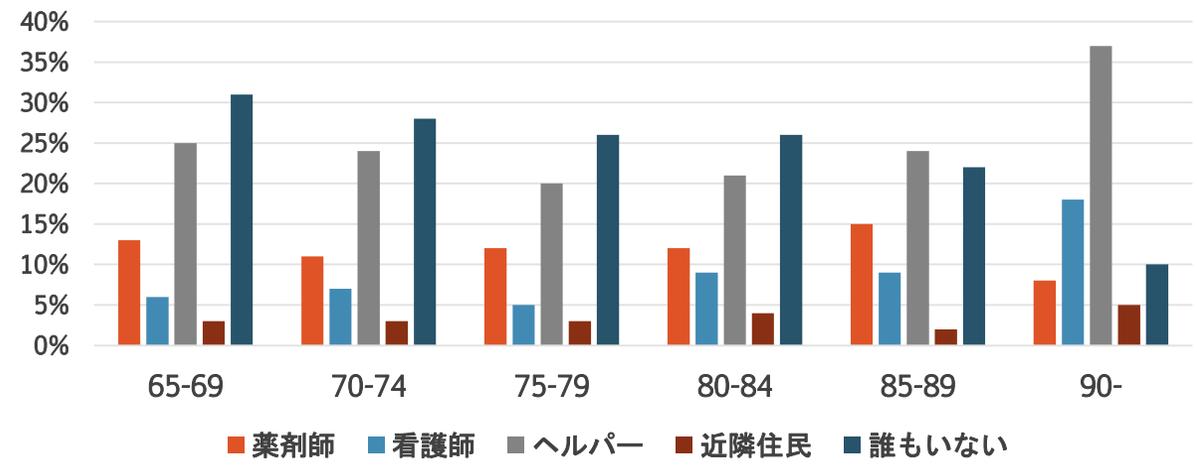
服薬の管理について



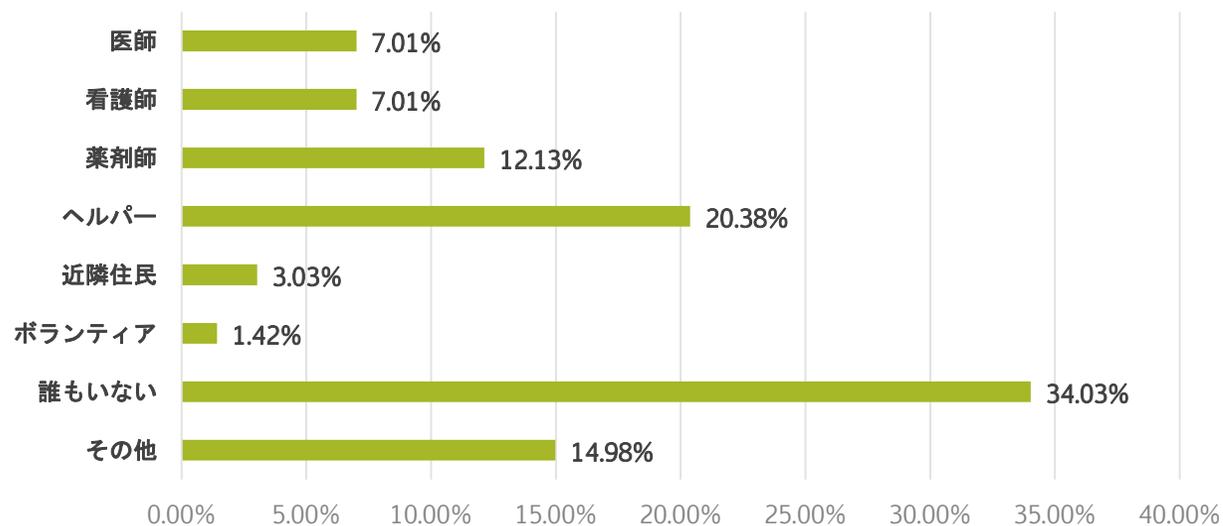
家族以外で服薬管理を頼める人



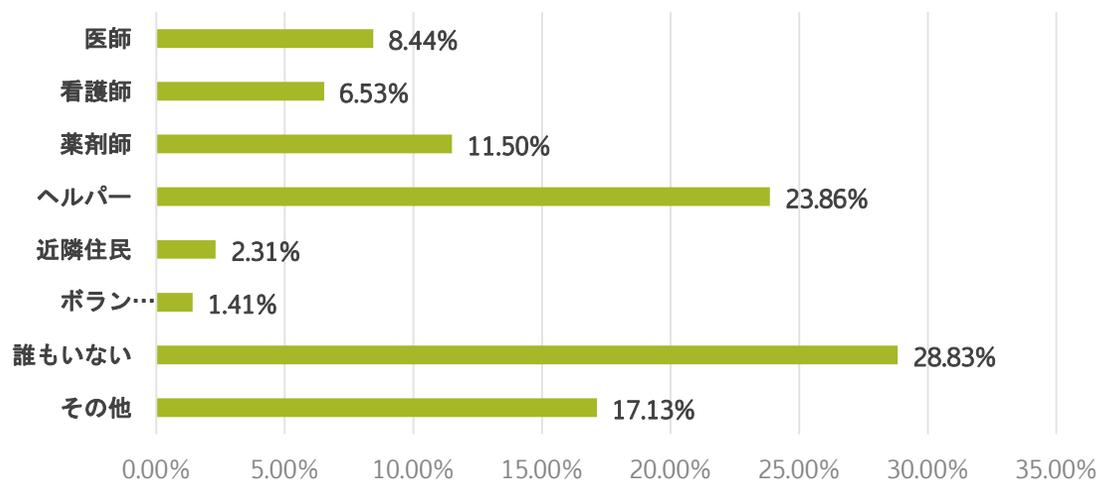
年齢別 薬の管理を依頼したい人



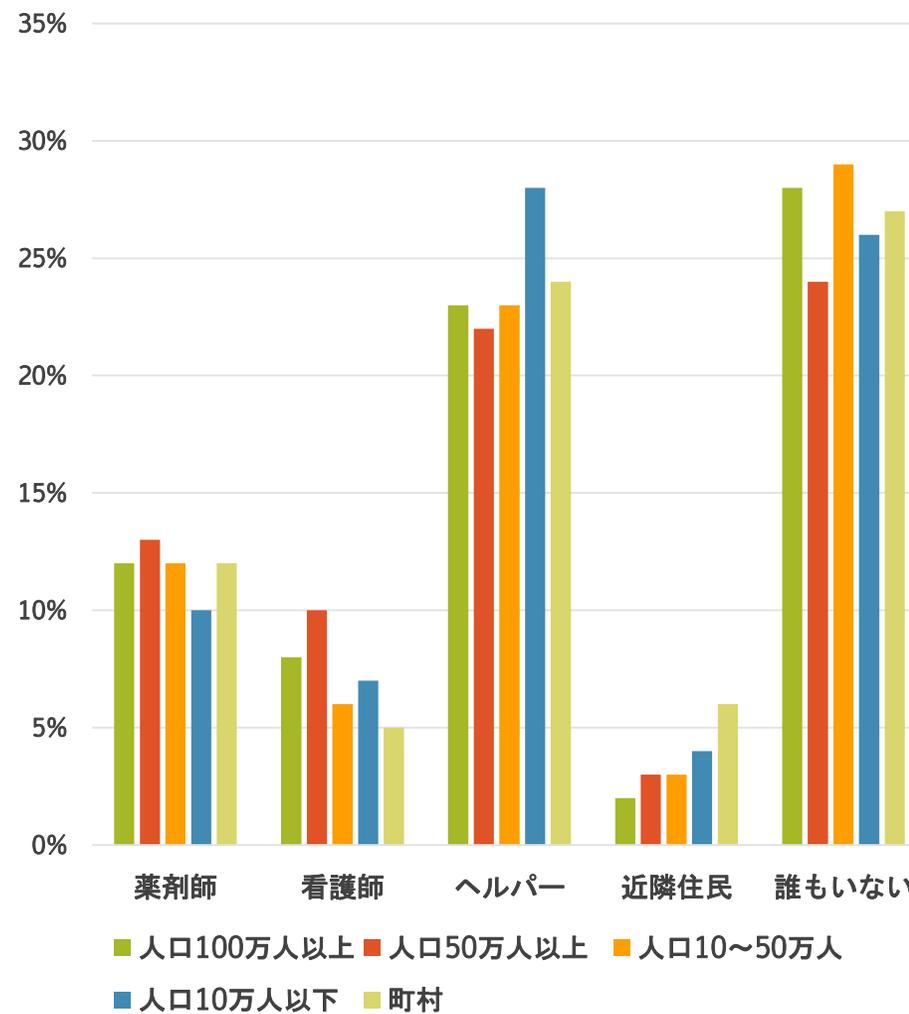
一人暮らし



夫婦のみ

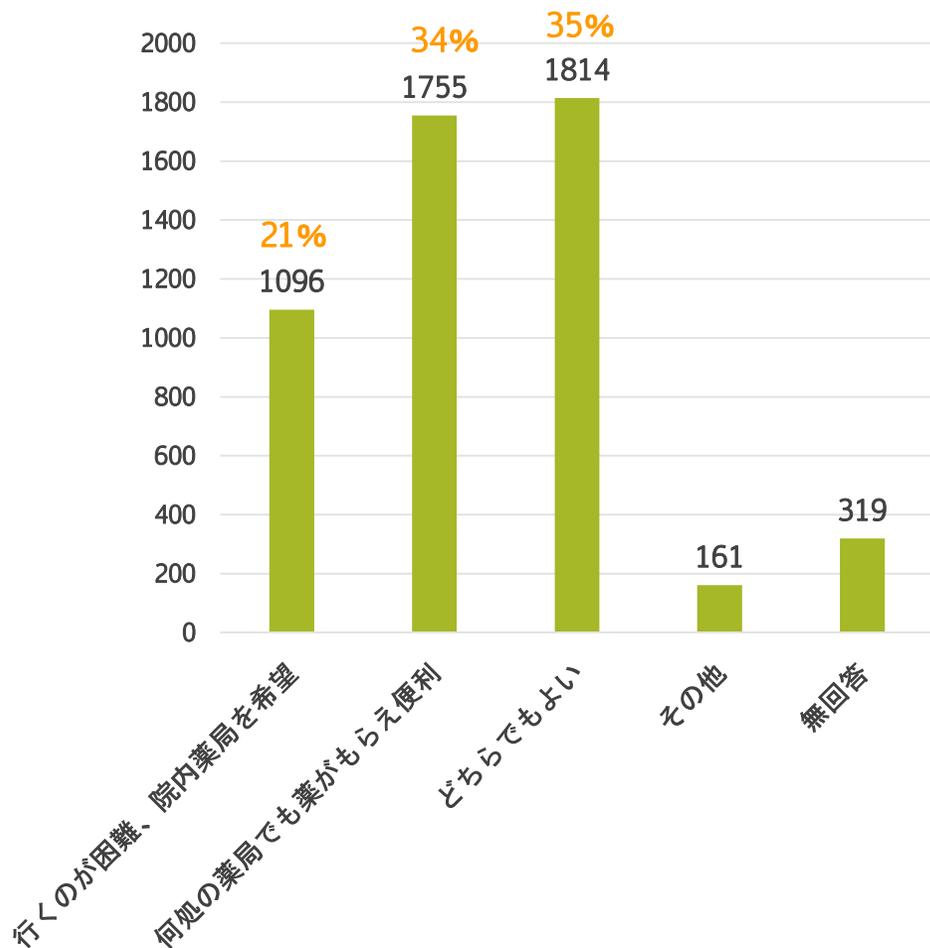


居住地規模別 薬の管理を依頼したい人



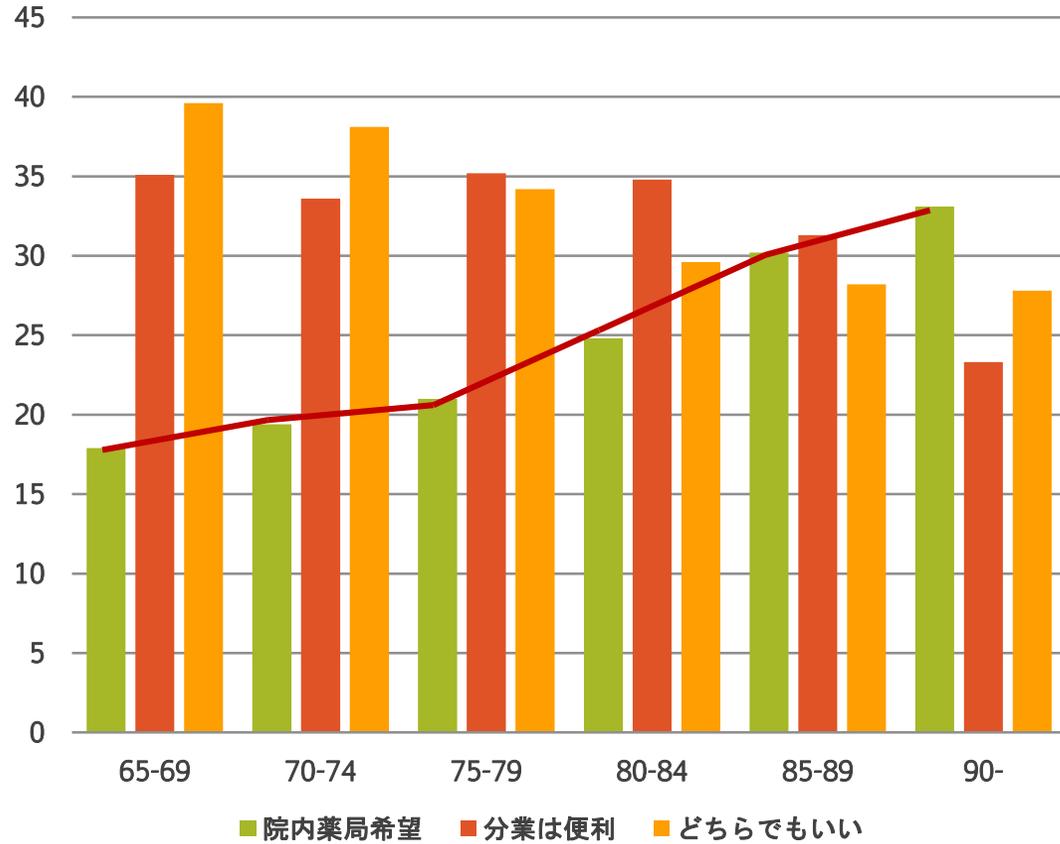
医薬分業システムについて

自由記述から

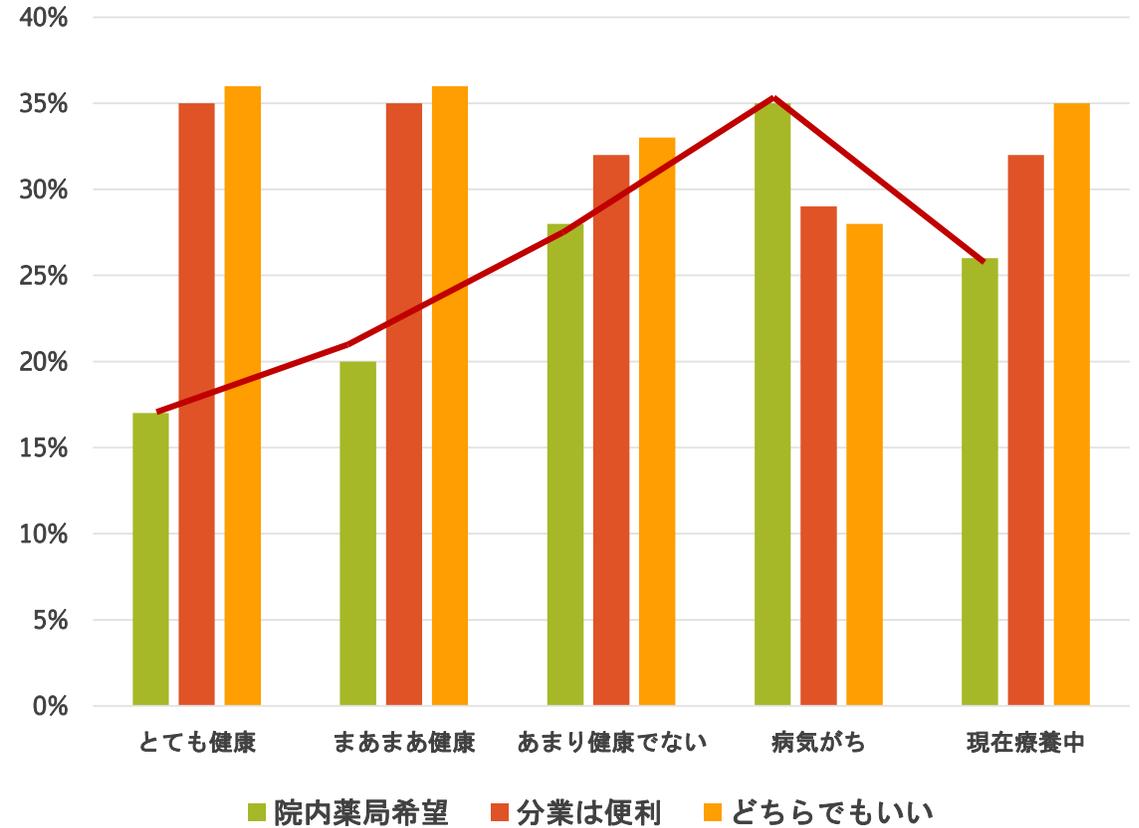


- 院内薬局の方が便利
- 現在、足の関節を痛めているので、歩くのがつらく、すぐ隣と言われても遠く感じる
- 院外の薬局で個人情報を知られたが、言いたくなかった
- 院内薬局のほうが費用が安いように思う
- 処方箋があれば、どこの薬局でもくするがもらえるのは便利だが、院内の方が薬価が安いように思う
- 院外薬局の場合は、自分の都合のいい時間に取りに行けるので便利だと思う
- 雨の日など、天候の悪い日に病院から薬局までの道のがつらい
- 薬をもらう際に個人的な内容の質問もしたいので院内薬局を希望

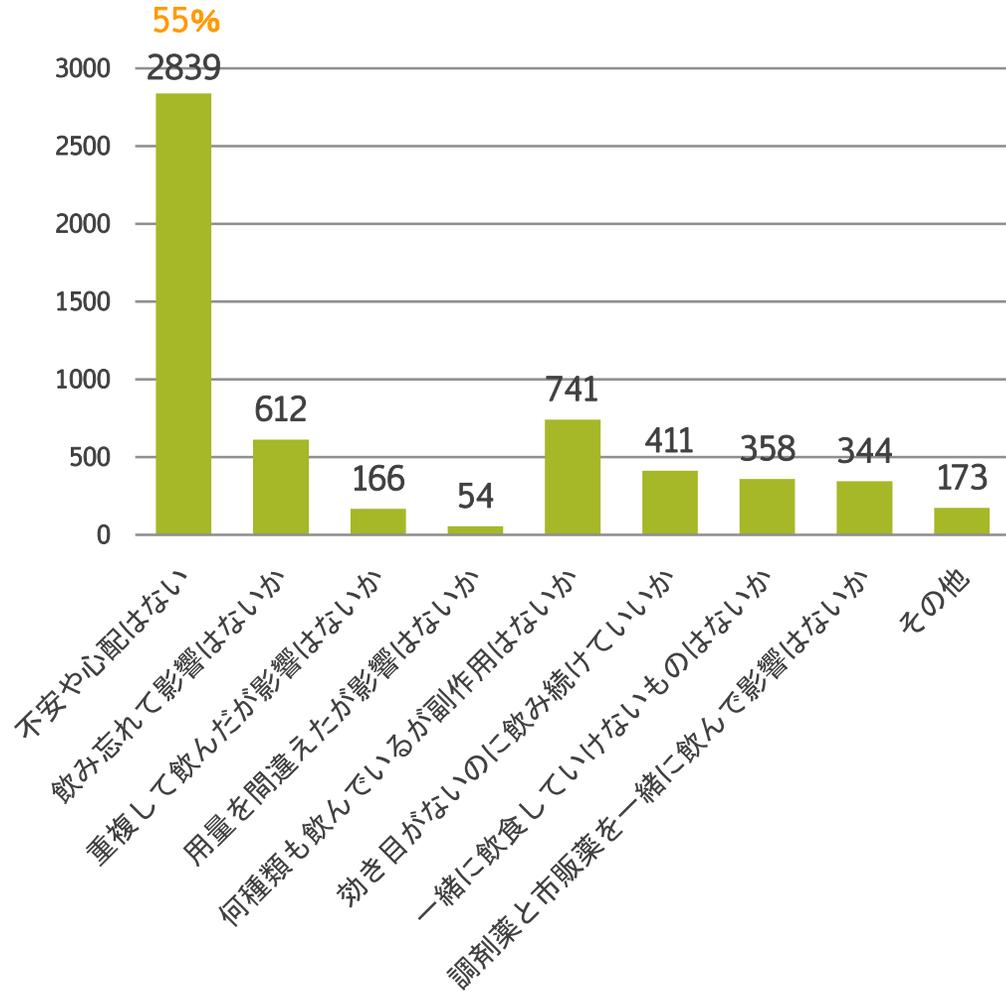
年齢別 医薬分業についての考え



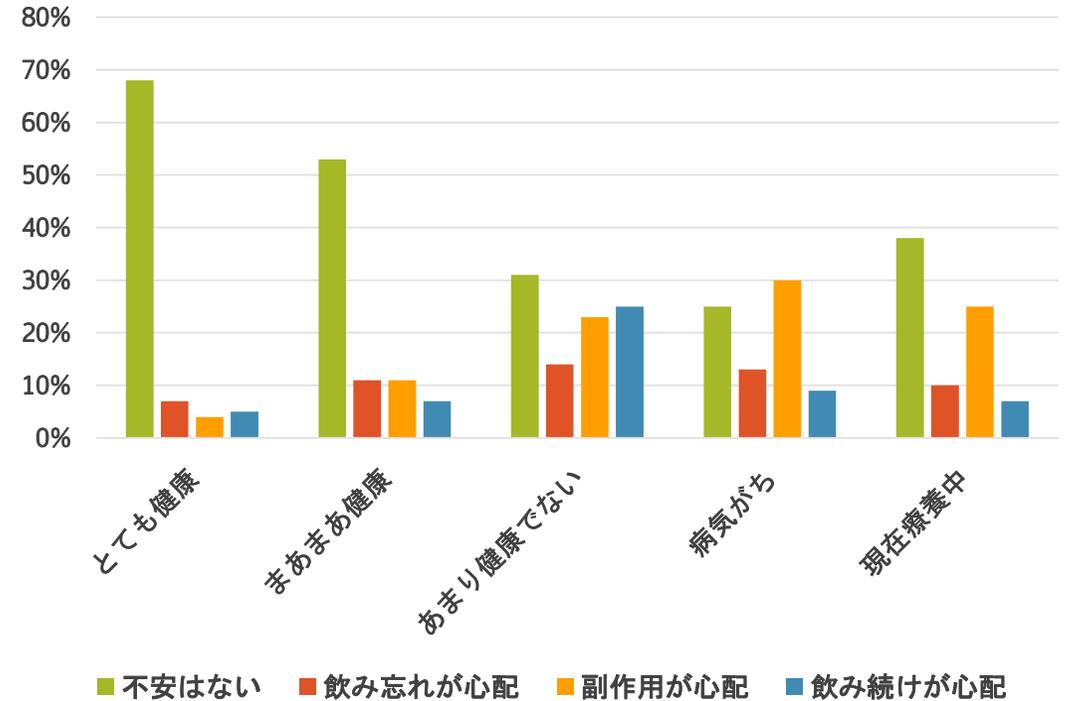
健康状態別 医薬分業についての考え



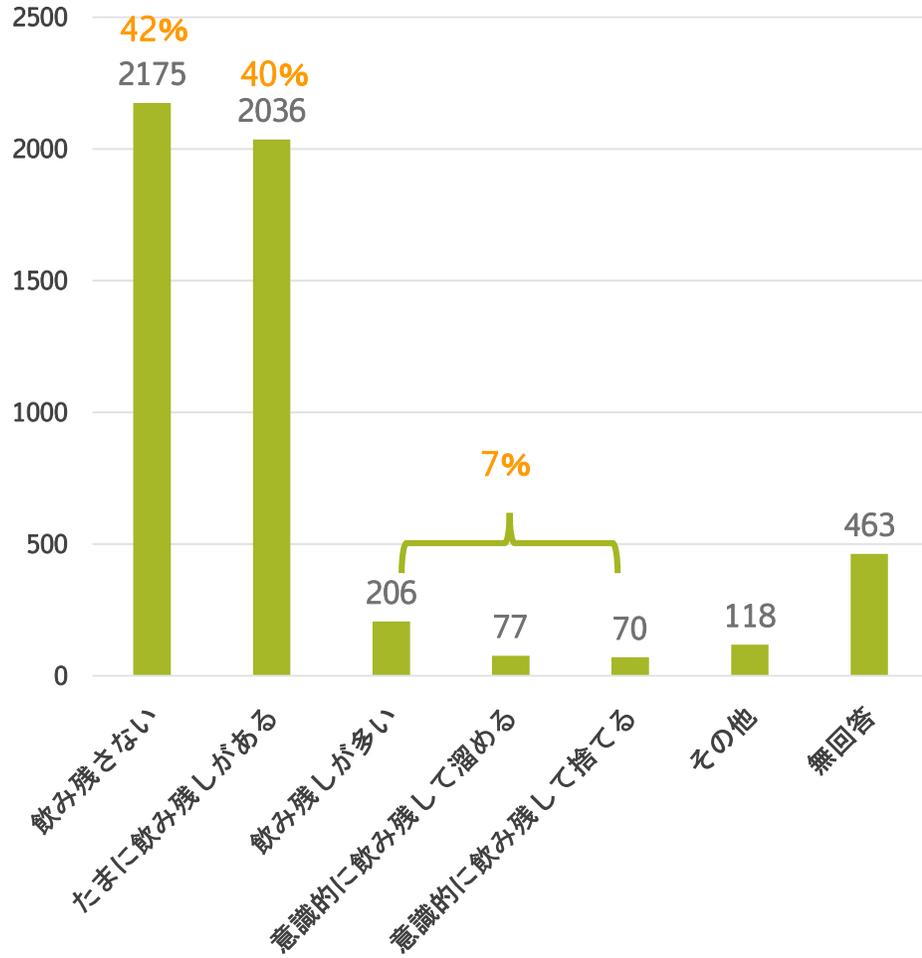
日頃の服薬生活に関する不安や心配



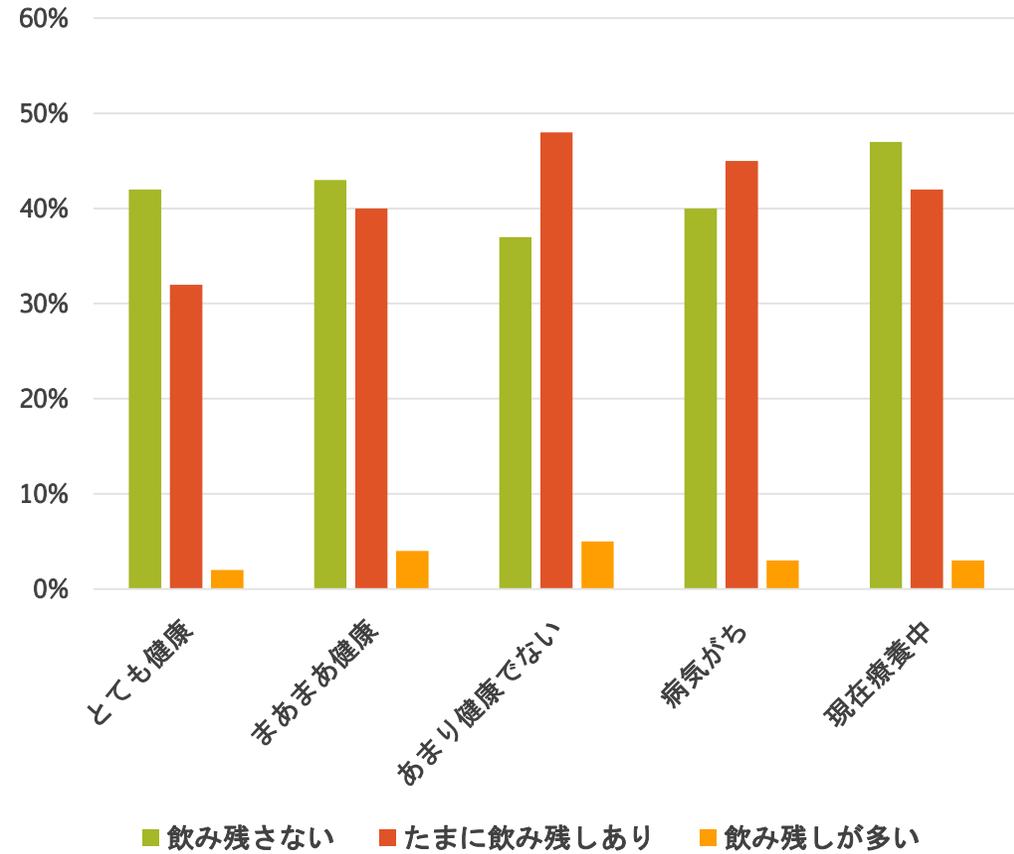
健康状態別 服薬生活での不安



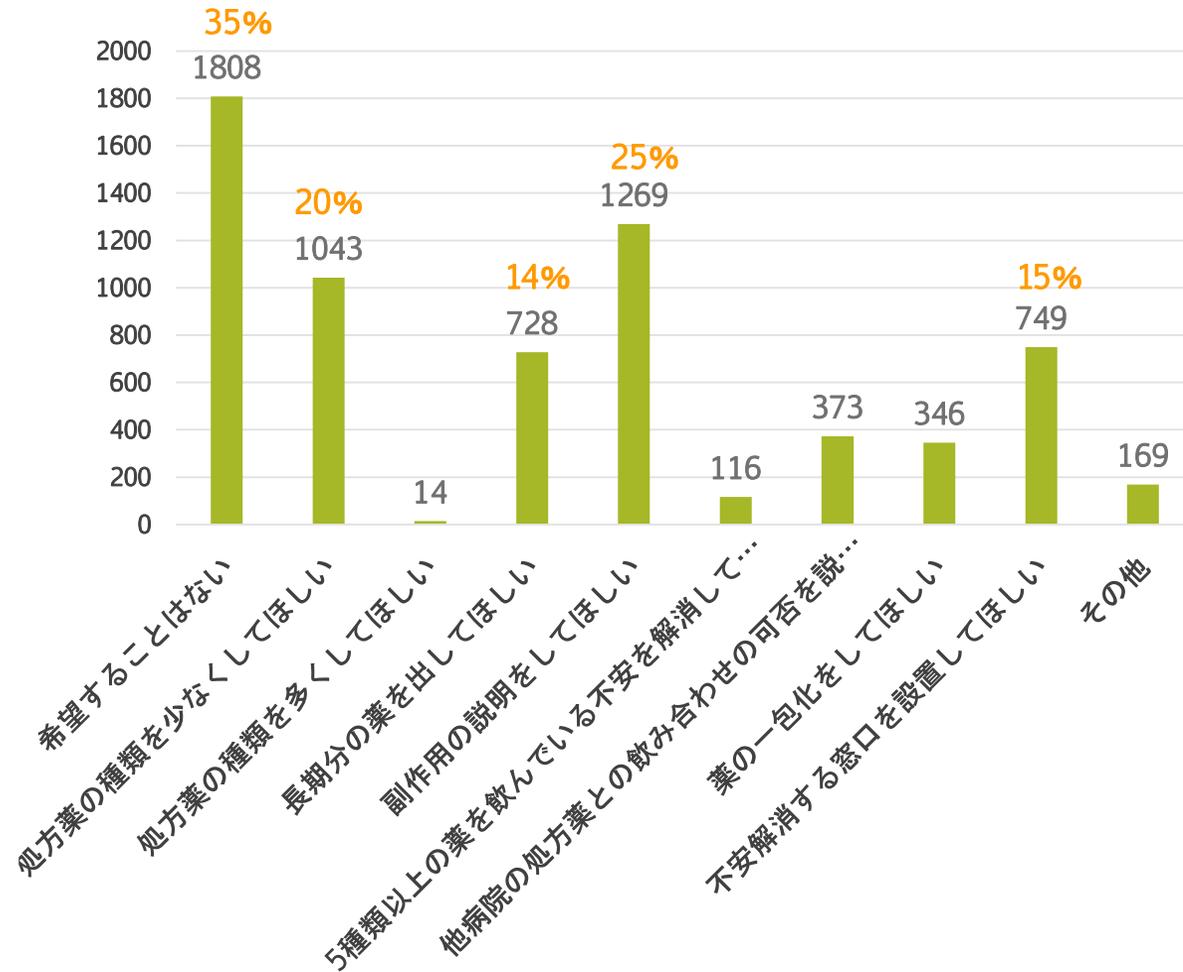
調剤薬の飲み残しについて



健康状態別 薬の飲み残しについて



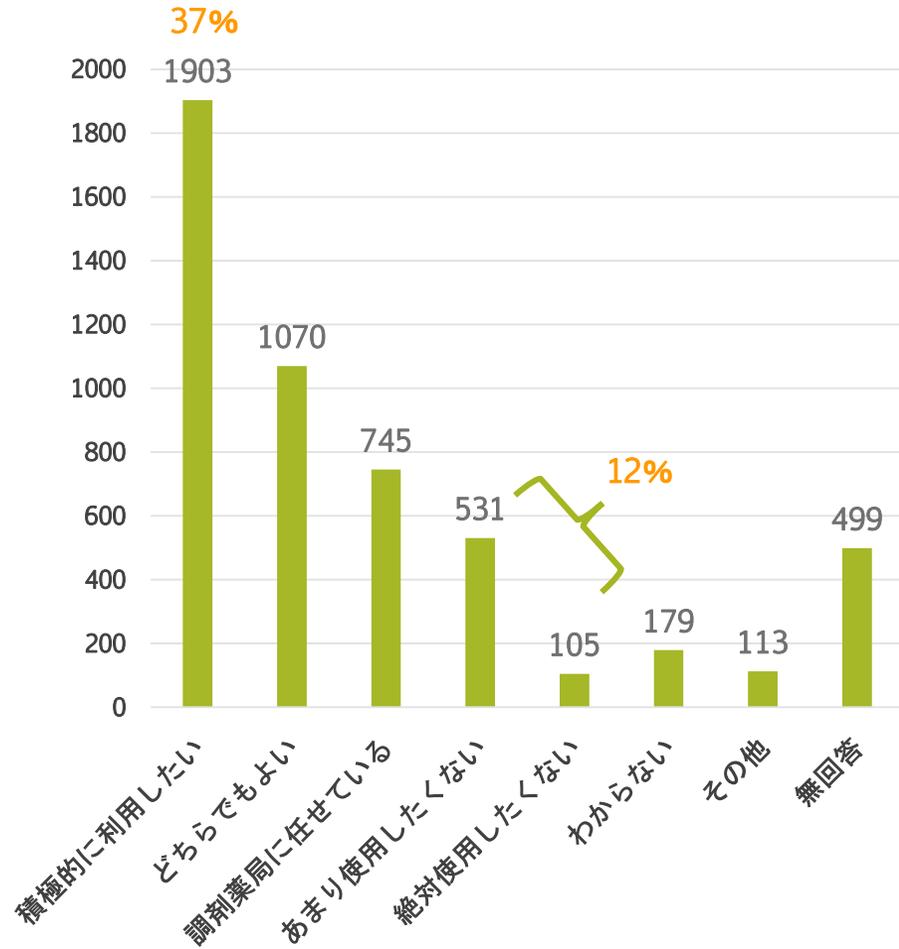
薬に関して医療関係者へ希望すること



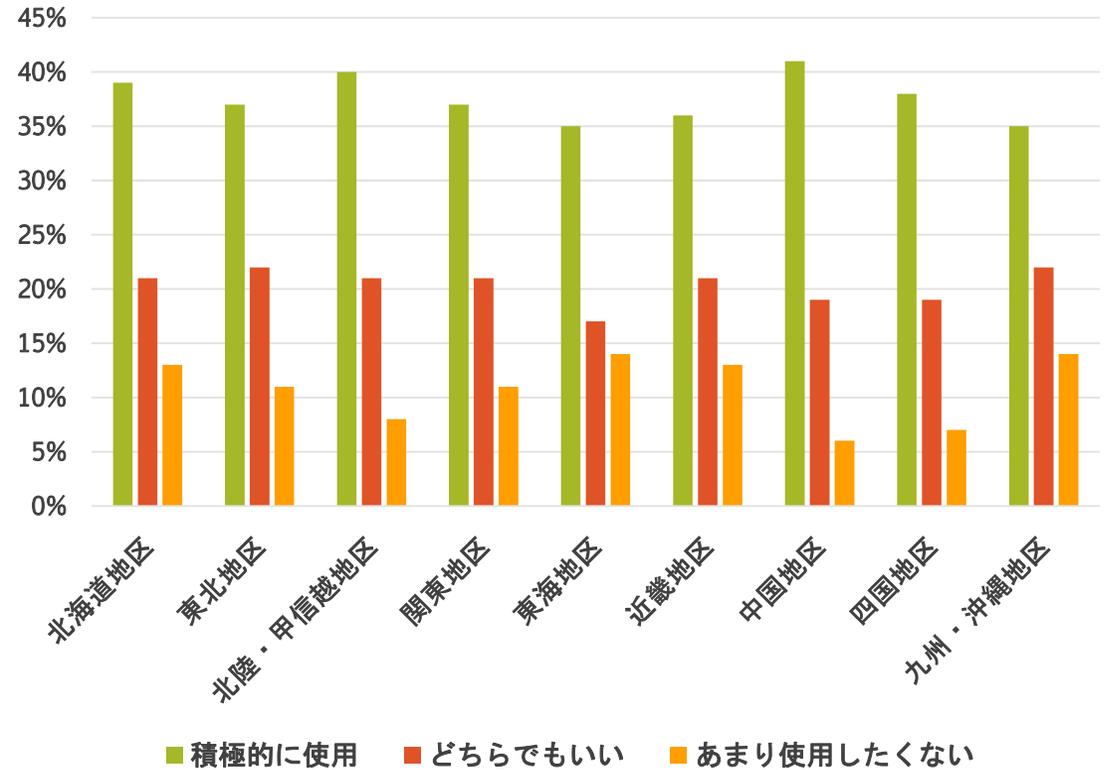
自由記述から

- 薬を本人でなくヘルパーが取りに行けるといい
- 数か所から処方を受けているので、医師同士の情報共有が必要
- 長期間、同種類・同量の薬を処方されているが改善して減量できないのか
- 先発薬とジェネリックとの違いを細かい点まで説明してほしい
- 服薬についても医師に相談したい
- 処方される薬が多すぎるので減らせないか
- ある国立大学病院で外反母趾の手術を受けたら9種類もの薬を処方され、睡眠薬や胃薬、痛み止めの薬を返品したいと申し出たがダメと言われた

ジェネリック医薬品について

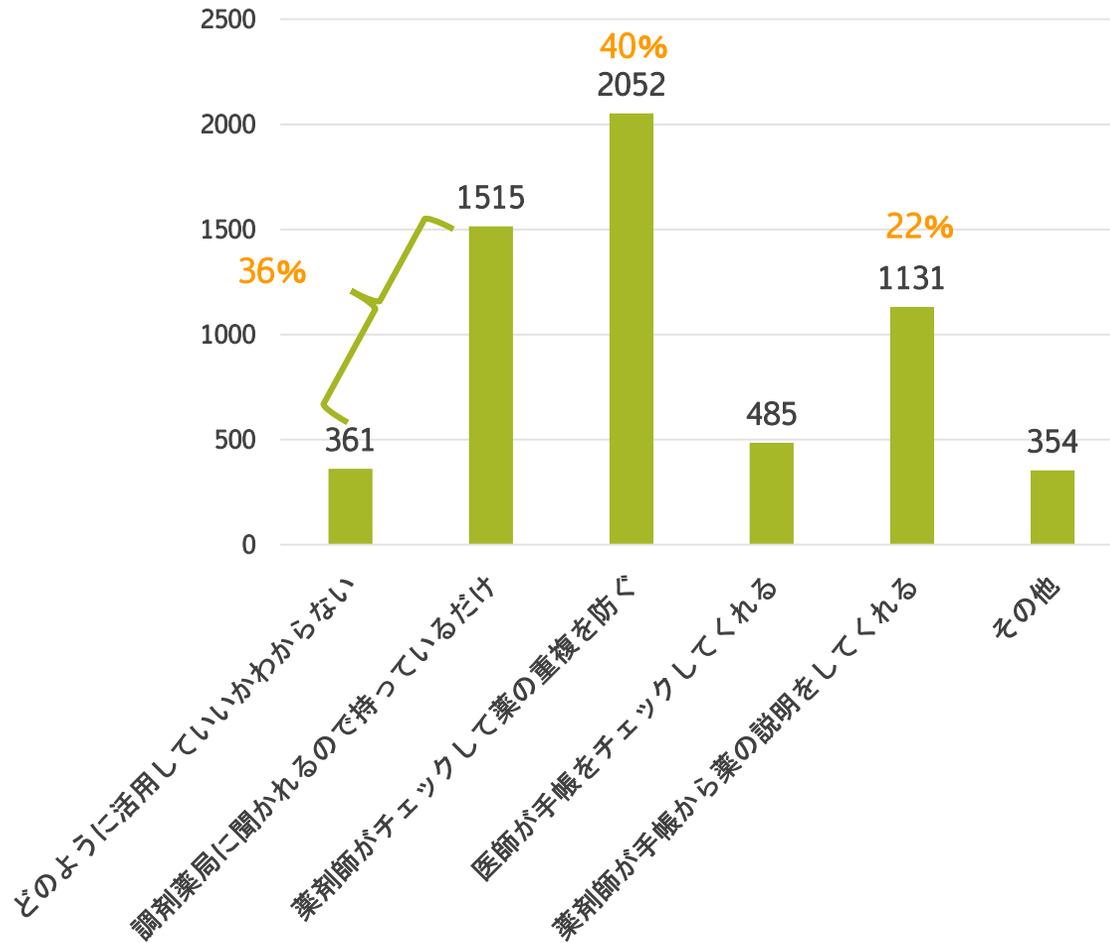


エリア別 ジェネリック医薬品への考え方



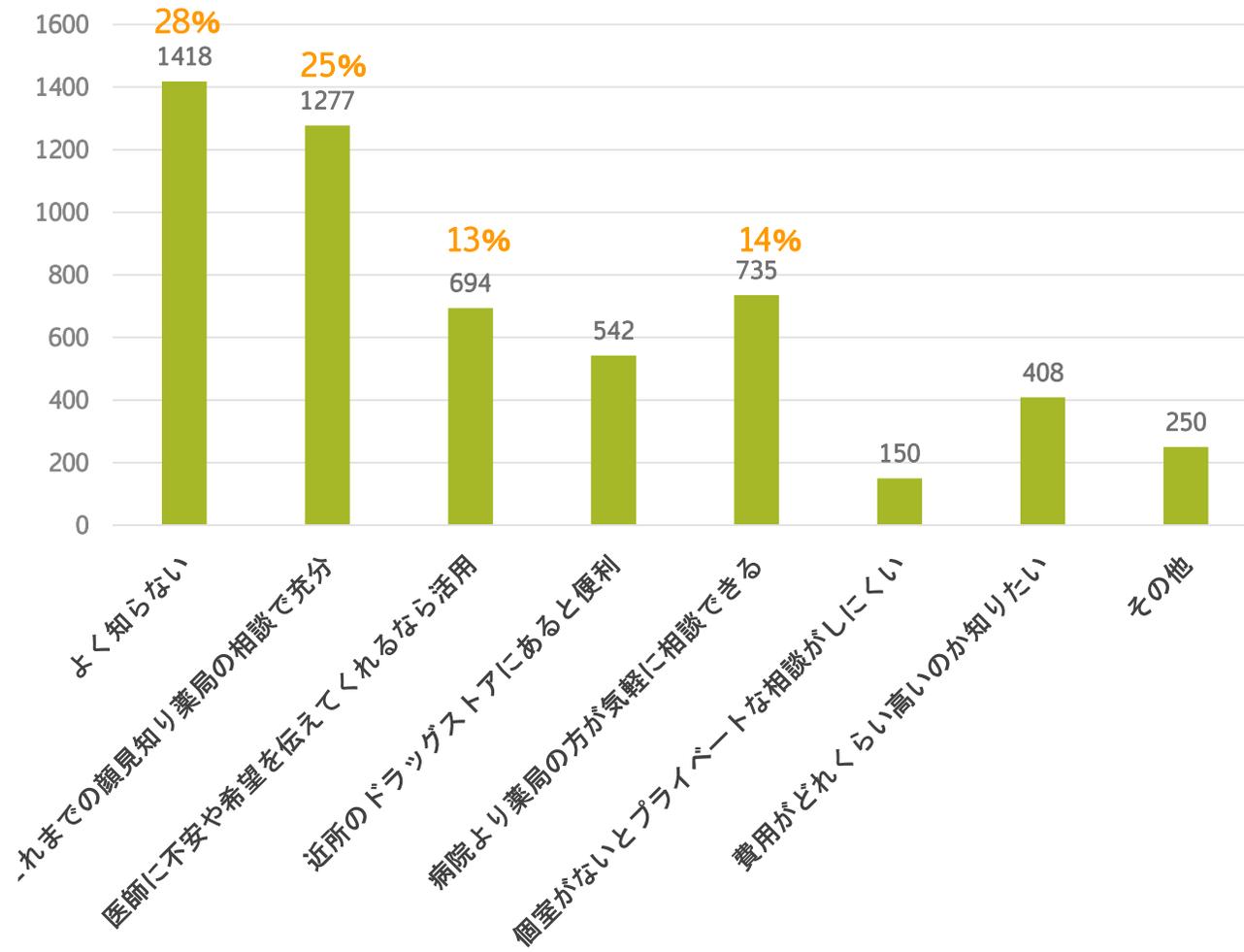
「おくすり手帳」の活用について

自由記述から



- 手帳の活用をもっと窓口などで伝えるべき
- 手帳を持参したら診療費が減額されるようにしたらいい
- 薬局によって扱いが異なるので一本化してほしい
- アレルギーがあるので自分でそのことを記入しておいたら、薬剤師が医師に確認してくれて処方に役立った経験がある
- 手帳をもっていかないと薬の値段が異なることに納得がいかない
- 手帳がかさばってしまうので、カード形式にしてコンパクトにしたらいいいのではないか
- 災害時などに必要と思う

「かかりつけ薬局」について



自由記述から

- とくに必要を感じない、メリットが不明
- はっきりと制度化してほしい
- 薬局は医師の処方箋に従って調剤するという認識であり、詳しい説明を依頼しても「医師に聞いて」と言われてしまう
- 「かかりつけ薬局」にしたら毎月費用がかかることがわかり、その説明がなかったので止めた。費用の説明は誰も読まないようなビラが壁に貼ってあった
- 近所に薬局がなく、いつも門前薬局を利用しているので、病院が変わったらどうしたらいいのか
- どういう基準で「かかりつけ」になるのか不明
- 薬剤師は医師の処方が「おかしい」と言ってくれない

自由記述 1166人の意見



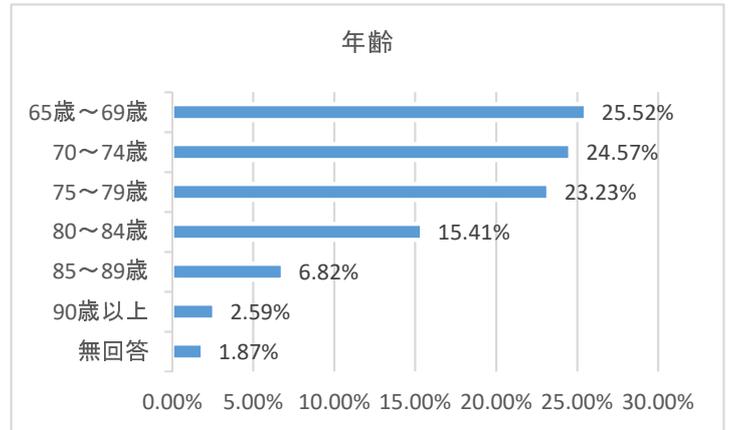
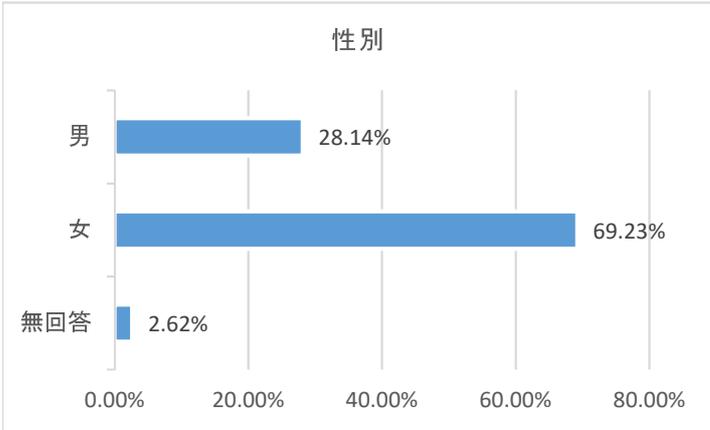
1. 多種類の服薬に関する不安と疑問
2. 医師の処方に対する不安・疑問と要望
3. 医薬分業への不満
4. 保険財政の無駄遣いへの危惧
5. 金銭的負担の訴え
6. 総合相談窓口などの設置要求
7. 薬に依存している医療行政への疑義



高齢者の服薬に関する実態調査

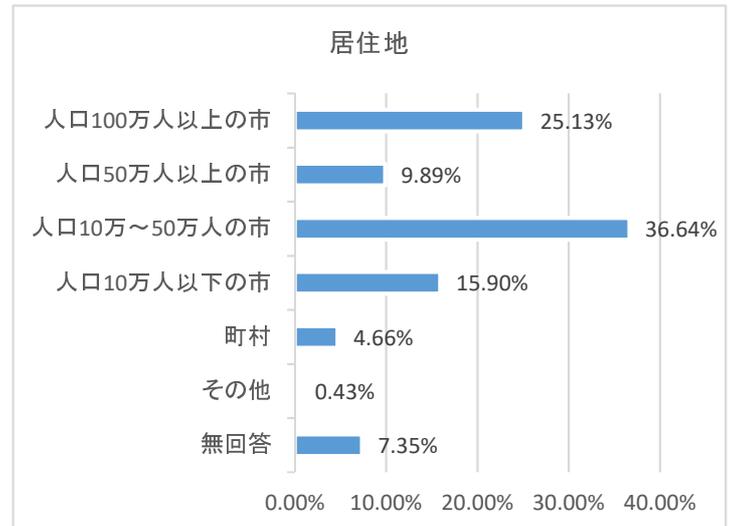
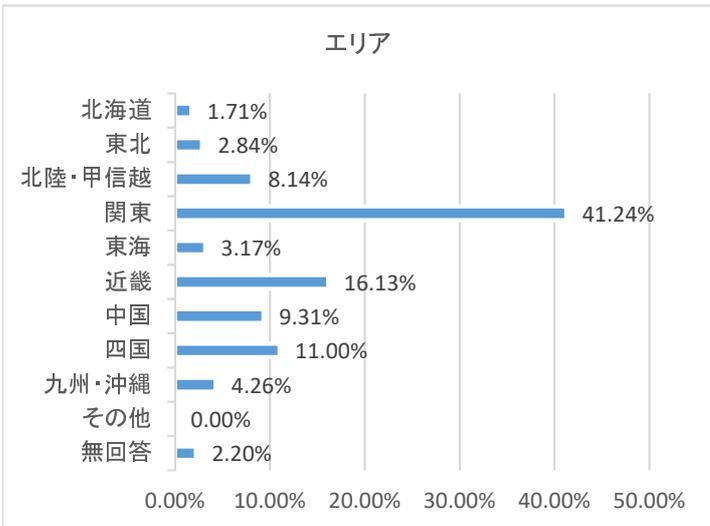
有効数 5145票

フェイスシート



性別	回答数	割合
男	1,448	28.14%
女	3,562	69.23%
無回答	135	2.62%

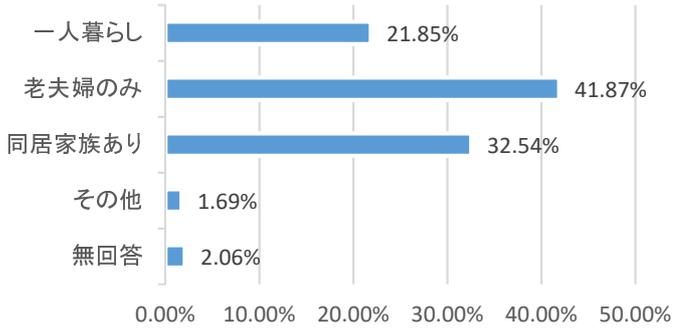
年齢	回答数	割合
65歳～69歳	1,313	25.52%
70～74歳	1,264	24.57%
75～79歳	1,195	23.23%
80～84歳	793	15.41%
85～89歳	351	6.82%
90歳以上	133	2.59%
無回答	96	1.87%



エリア	回答数	割合
北海道	88	1.71%
東北	146	2.84%
北陸・甲信越	419	8.14%
関東	2,122	41.24%
東海	163	3.17%
近畿	830	16.13%
中国	479	9.31%
四国	566	11.00%
九州・沖縄	219	4.26%
その他	0	0.00%
無回答	113	2.20%

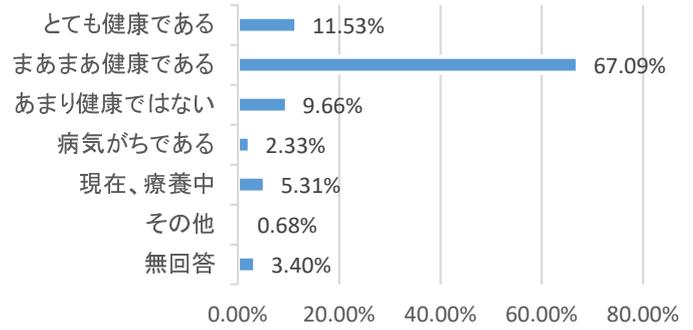
居住地	回答数	割合
人口100万人以上の市	1,293	25.13%
人口50万人以上の市	509	9.89%
人口10万～50万人の市	1,885	36.64%
人口10万人以下の市	818	15.90%
町村	240	4.66%
その他	22	0.43%
無回答	378	7.35%

家族構成



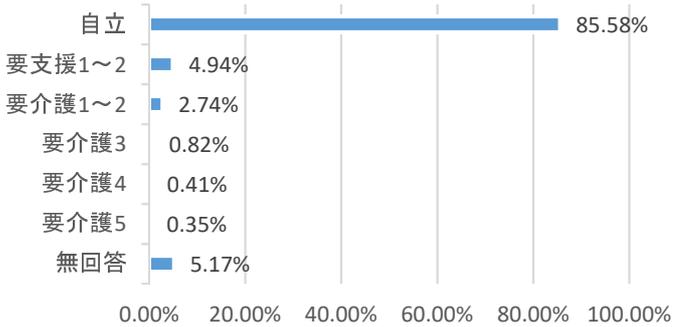
家族構成	回答数	割合
一人暮らし	1,124	21.85%
老夫婦のみ	2,154	41.87%
同居家族あり	1,674	32.54%
その他	87	1.69%
無回答	106	2.06%

健康状態



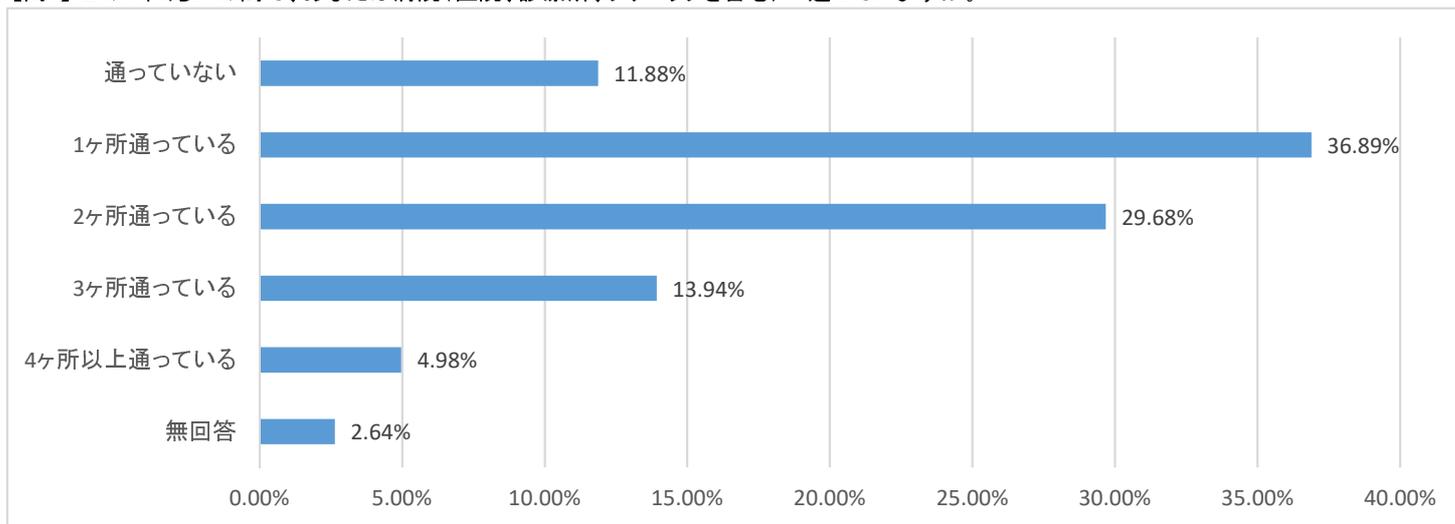
健康状態	回答数	割合
とても健康である	593	11.53%
まあまあ健康である	3,452	67.09%
あまり健康ではない	497	9.66%
病気がちである	120	2.33%
現在、療養中	273	5.31%
その他	35	0.68%
無回答	175	3.40%

介護度



介護度	回答数	割合
自立	4,403	85.58%
要支援1~2	254	4.94%
要介護1~2	141	2.74%
要介護3	42	0.82%
要介護4	21	0.41%
要介護5	18	0.35%
無回答	266	5.17%

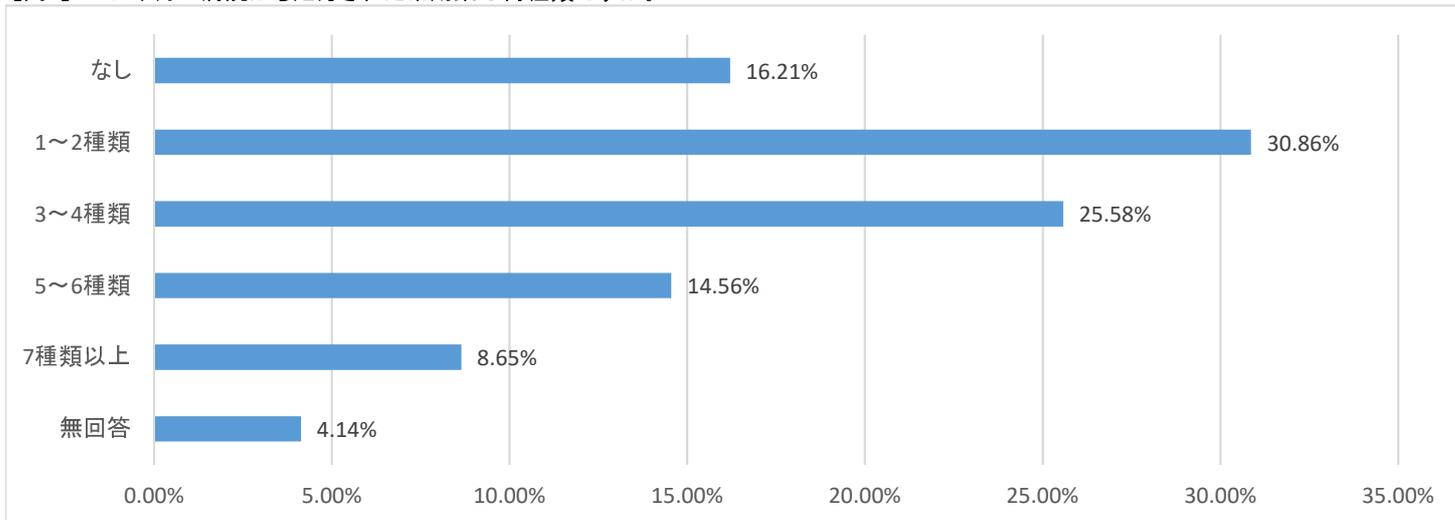
【問1】この1年くらいの間で、あなたは病院(医院、診療所、クリニックを含む)へ通っていますか。



問1

	回答数	割合
通っていない	611	11.88%
1ヶ所通っている	1,898	36.89%
2ヶ所通っている	1,527	29.68%
3ヶ所通っている	717	13.94%
4ヶ所以上通っている	256	4.98%
無回答	136	2.64%

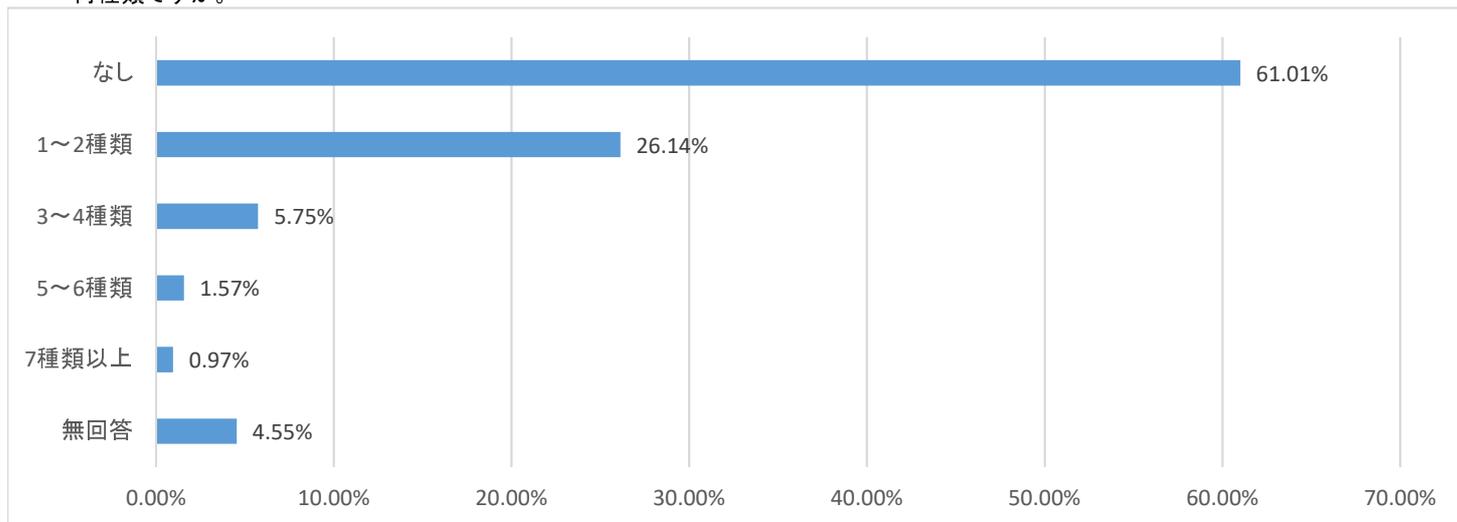
【問2】この1ヶ月に病院から処方された常用薬は何種類ですか。



問2

	回答数	割合
なし	834	16.21%
1~2種類	1,588	30.86%
3~4種類	1,316	25.58%
5~6種類	749	14.56%
7種類以上	445	8.65%
無回答	213	4.14%

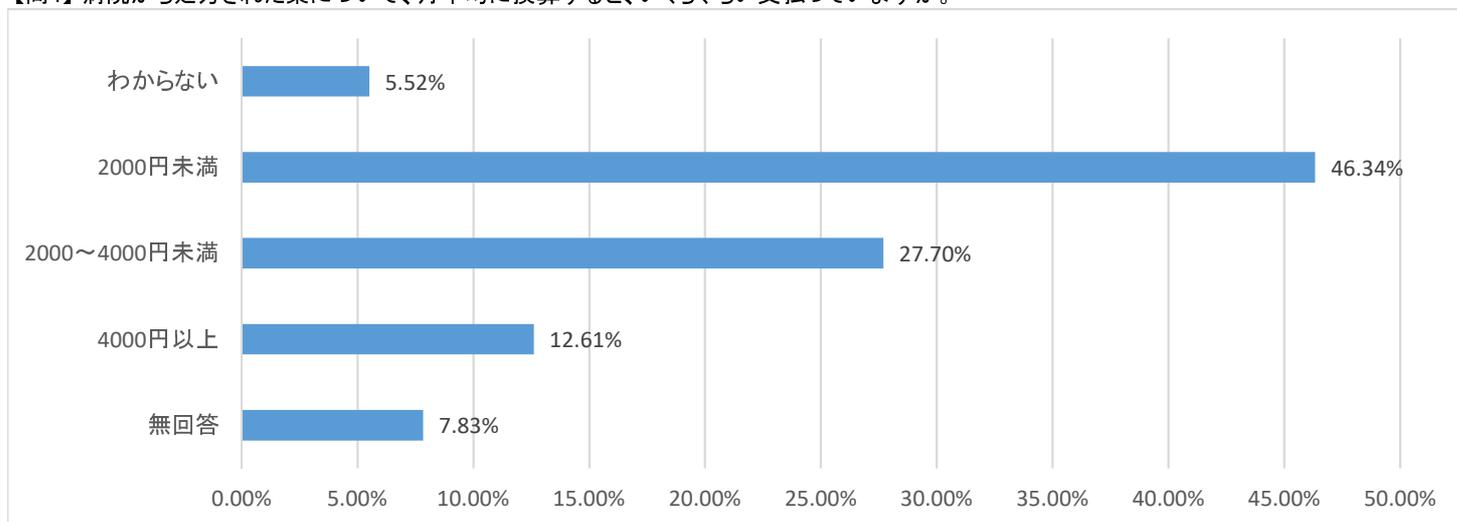
【問3】この1ヶ月に常用している市販の薬(ビタミン剤などのサプリメントを含む、ただし青汁やロイヤルゼリーなど健康食品は除く)は何種類ですか。



問3

	回答数	割合
なし	3,139	61.01%
1~2種類	1,345	26.14%
3~4種類	296	5.75%
5~6種類	81	1.57%
7種類以上	50	0.97%
無回答	234	4.55%

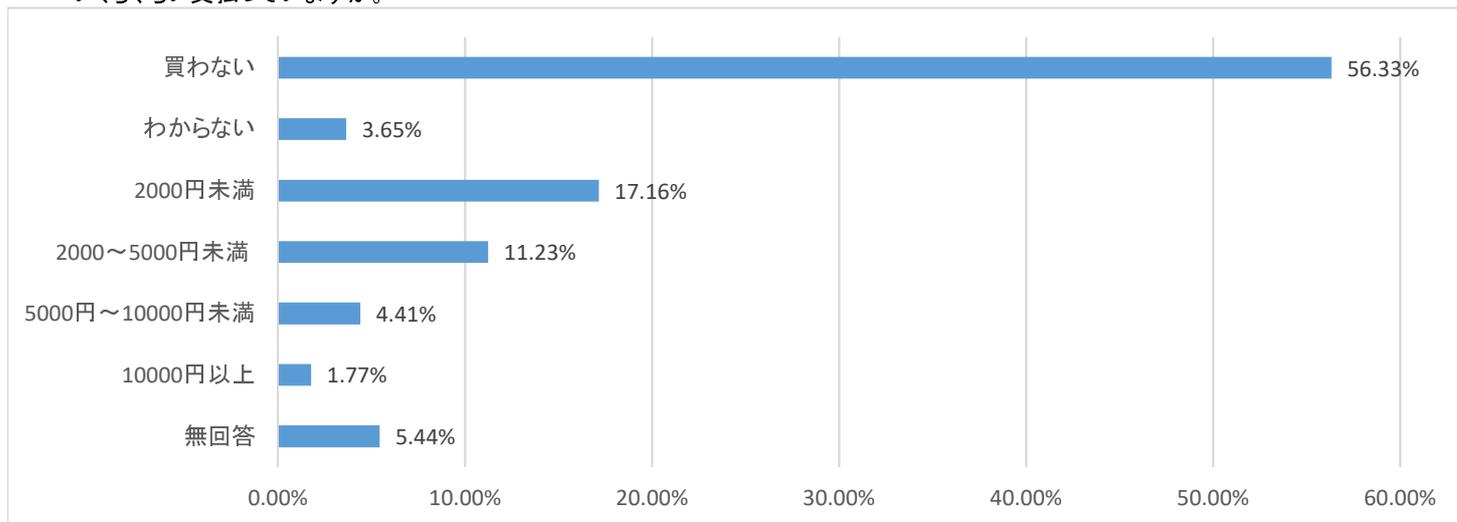
【問4】病院から処方された薬について、月平均に換算すると、いくらぐらい支払っていますか。



問4

	回答数	割合
わからない	284	5.52%
2000円未満	2,384	46.34%
2000~4000円未満	1,425	27.70%
4000円以上	649	12.61%
無回答	403	7.83%

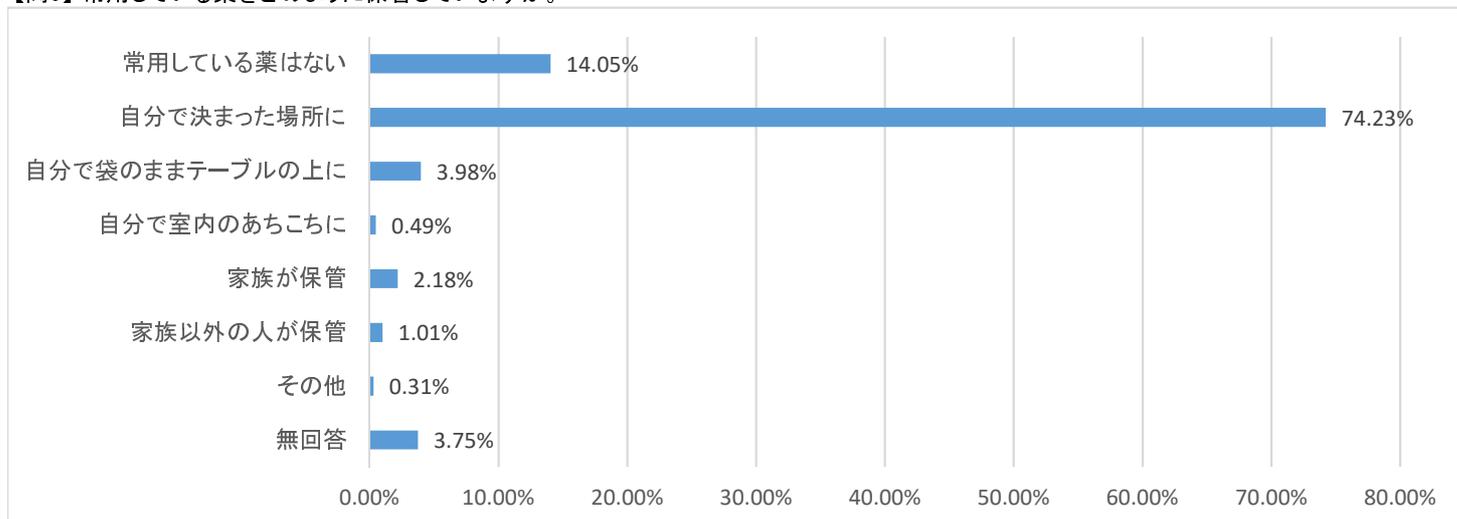
【問5】市販の薬(ビタミン剤などのサプリメントを含む、ただし青汁やロイヤルゼリーなど健康食品は除く)について、月平均に換算すると、いくらぐらい支払っていますか。



問5

	回答数	割合
買わない	2,898	56.33%
わからない	188	3.65%
2000円未満	883	17.16%
2000～5000円未満	578	11.23%
5000円～10000円未満	227	4.41%
10000円以上	91	1.77%
無回答	280	5.44%

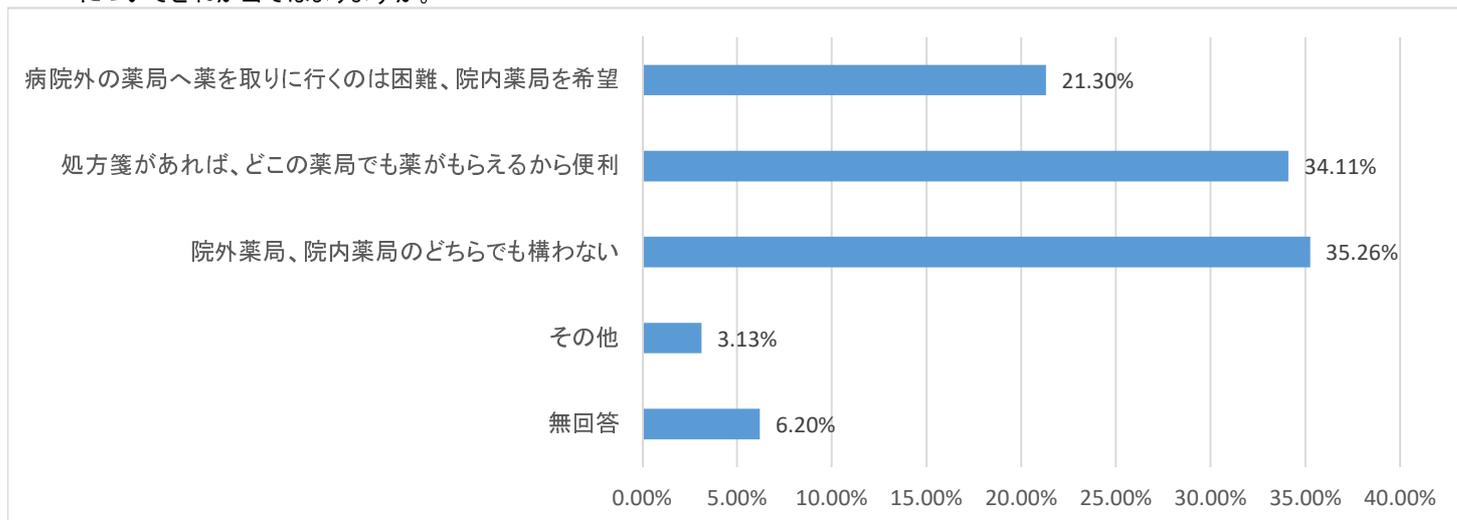
【問6】常用している薬をどのように保管していますか。



問6

	回答数	割合
常用している薬はない	723	14.05%
自分で決まった場所に	3,819	74.23%
自分で袋のままテーブルの上に	205	3.98%
自分で室内のあちこちに	25	0.49%
家族が保管	112	2.18%
家族以外の方が保管	52	1.01%
その他	16	0.31%
無回答	193	3.75%

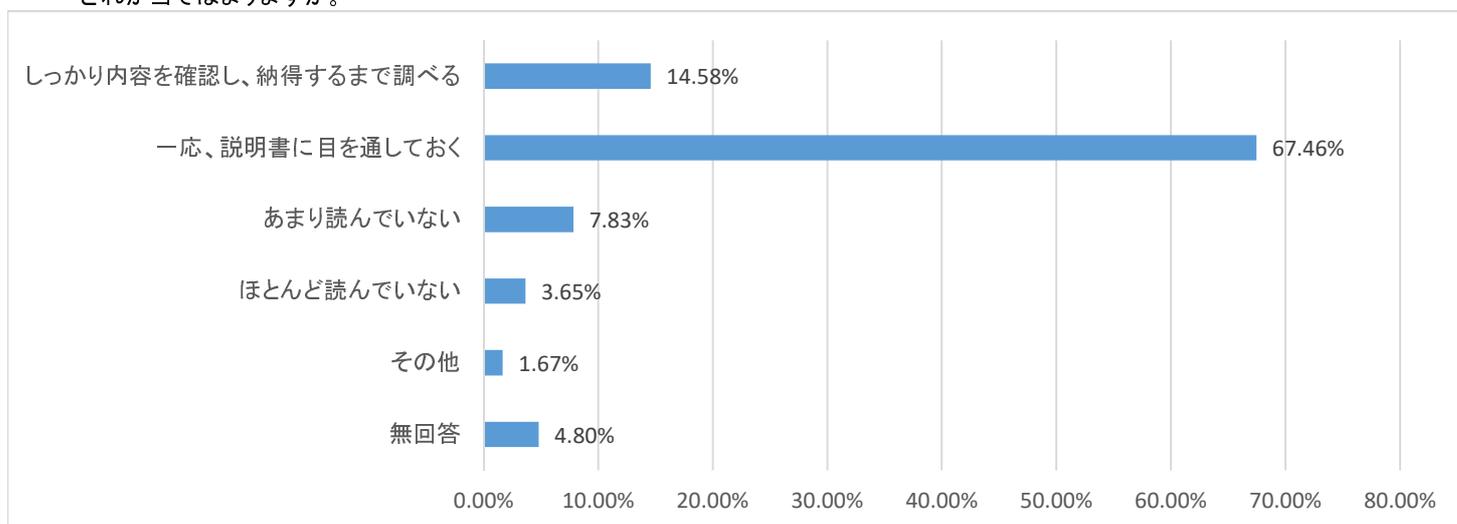
【問7】診察後に薬をもらうとき、病院の外にある薬局で薬を受け取らなければならないことがあります。こうした医薬分業システムについてどれが当てはまりますか。



問7

	回答数	割合
病院外の薬局へ薬を取りに行くのは困難、院内薬局を希望	1,096	21.30%
処方箋があれば、どこの薬局でも薬がもらえるから便利	1,755	34.11%
院外薬局、院内薬局のどちらでも構わない	1,814	35.26%
その他	161	3.13%
無回答	319	6.20%

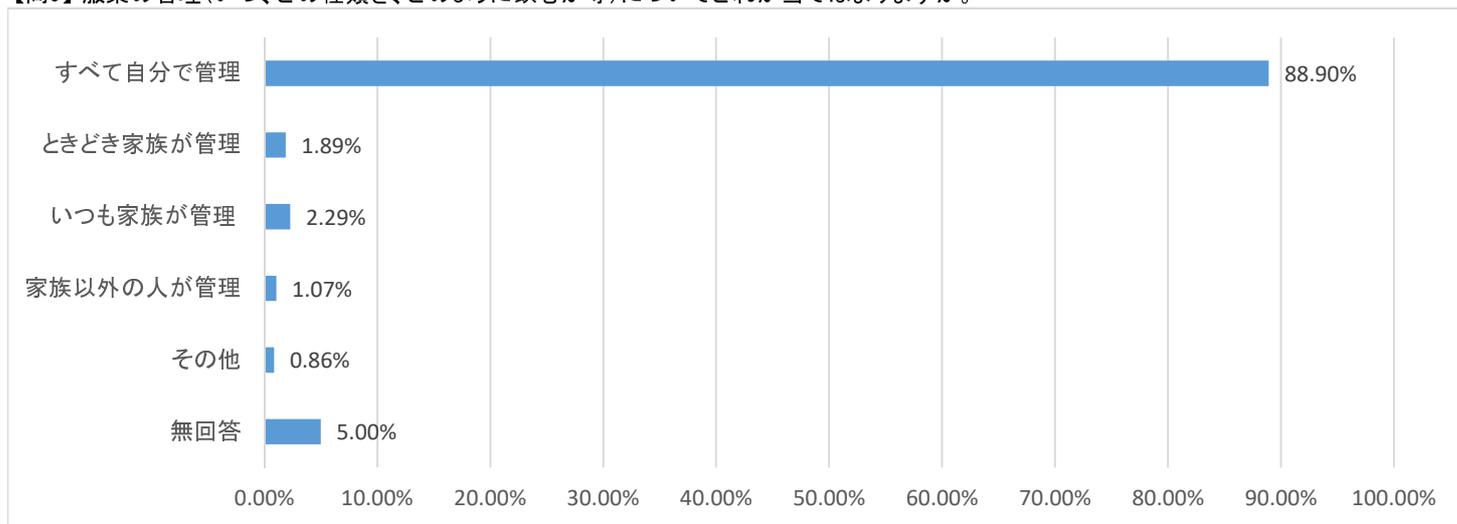
【問8】調剤薬局からの薬には、その効能や副作用などについての説明書が添付されています。その説明書についてどれが当てはまりますか。



問8

	回答数	割合
しっかり内容を確認し、納得するまで調べる	750	14.58%
一応、説明書に目を通しておく	3,471	67.46%
あまり読んでいない	403	7.83%
ほとんど読んでいない	188	3.65%
その他	86	1.67%
無回答	247	4.80%

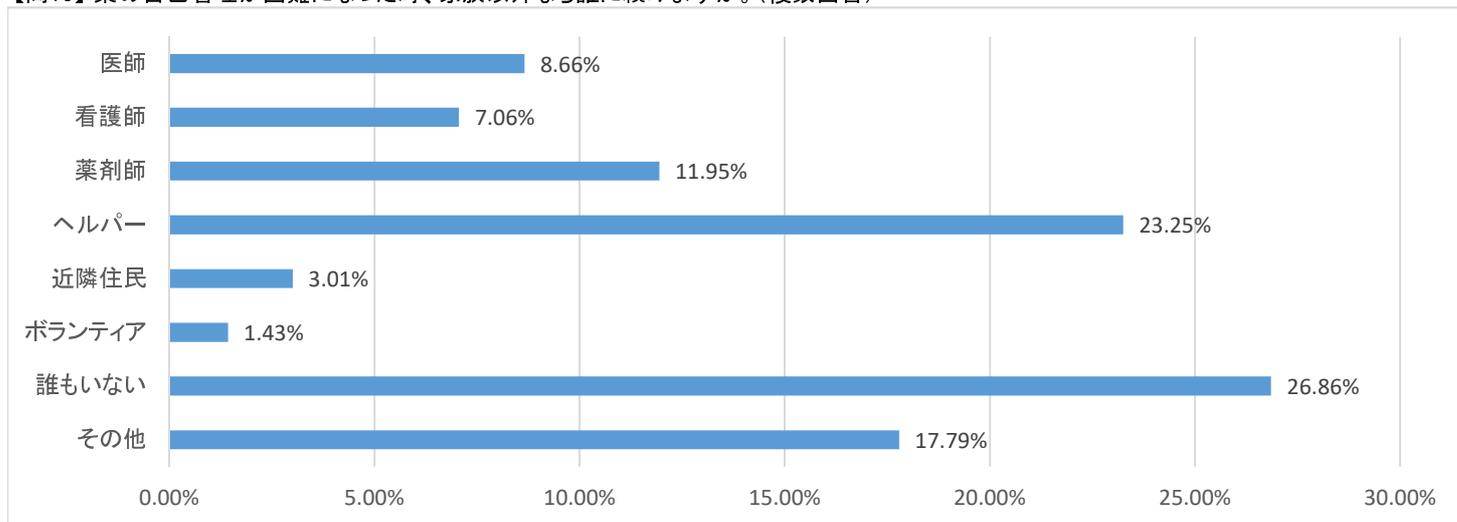
【問9】服薬の管理(いつ、どの種類を、どのように飲むか等)についてどれが当てはまりますか。



問9

	回答数	割合
すべて自分で管理	4,574	88.90%
ときどき家族が管理	97	1.89%
いつも家族が管理	118	2.29%
家族以外の方が管理	55	1.07%
その他	44	0.86%
無回答	257	5.00%

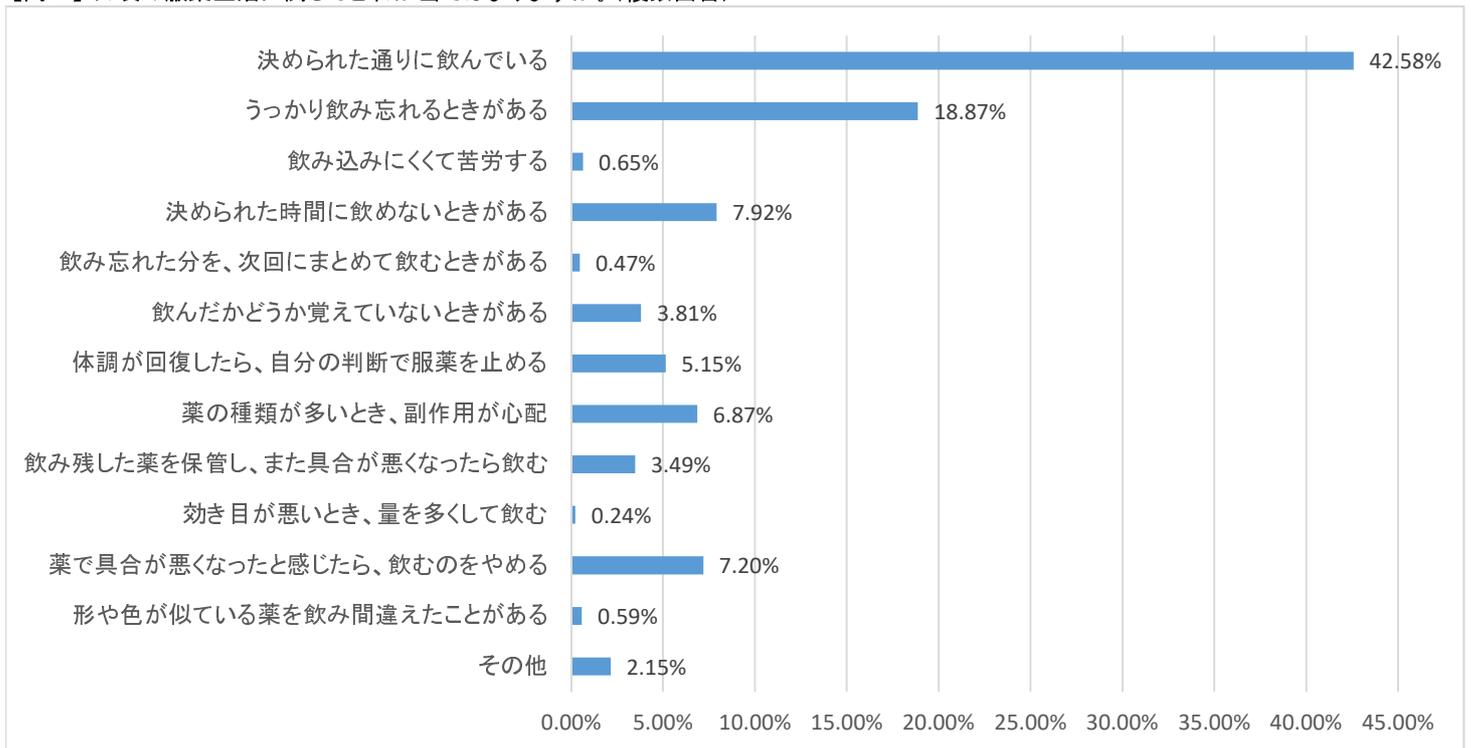
【問10】薬の自己管理が困難になった時、家族以外なら誰に頼みますか。(複数回答)



問10

	回答数	割合
医師	406	8.66%
看護師	331	7.06%
薬剤師	560	11.95%
ヘルパー	1,090	23.25%
近隣住民	141	3.01%
ボランティア	67	1.43%
誰もいない	1,259	26.86%
その他	834	17.79%

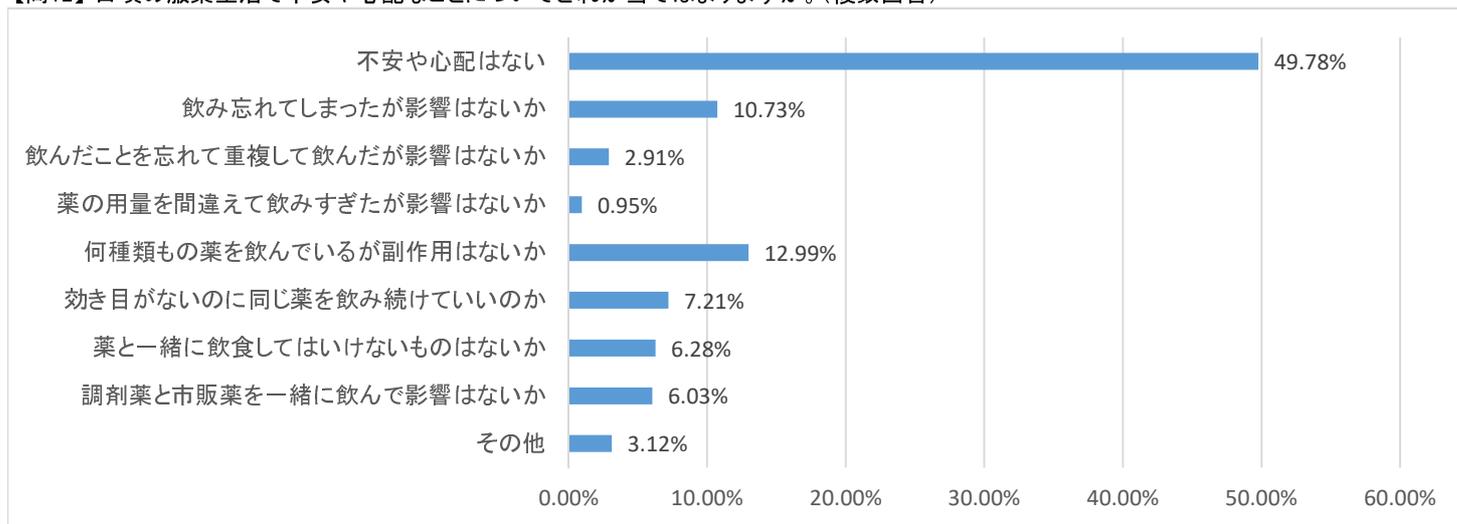
【問11】日頃の服薬生活に関してどれが当てはまりますか。(複数回答)



問11

	回答数	割合
決められた通りに飲んでいる	3,407	42.58%
うっかり飲み忘れるときがある	1,510	18.87%
飲み込みにくくて苦労する	52	0.65%
決められた時間に飲めないときがある	634	7.92%
飲み忘れた分を、次回にまとめて飲むときがある	38	0.47%
飲んだかどうか覚えていないときがある	305	3.81%
体調が回復したら、自分の判断で服薬を止める	412	5.15%
薬の種類が多いとき、副作用が心配	550	6.87%
飲み残した薬を保管し、また具合が悪くなったら飲む	279	3.49%
効き目が悪いとき、量を多くして飲む	19	0.24%
薬で具合が悪くなったと感じたら、飲むのをやめる	576	7.20%
形や色が似ている薬を飲み間違えたことがある	47	0.59%
その他	172	2.15%

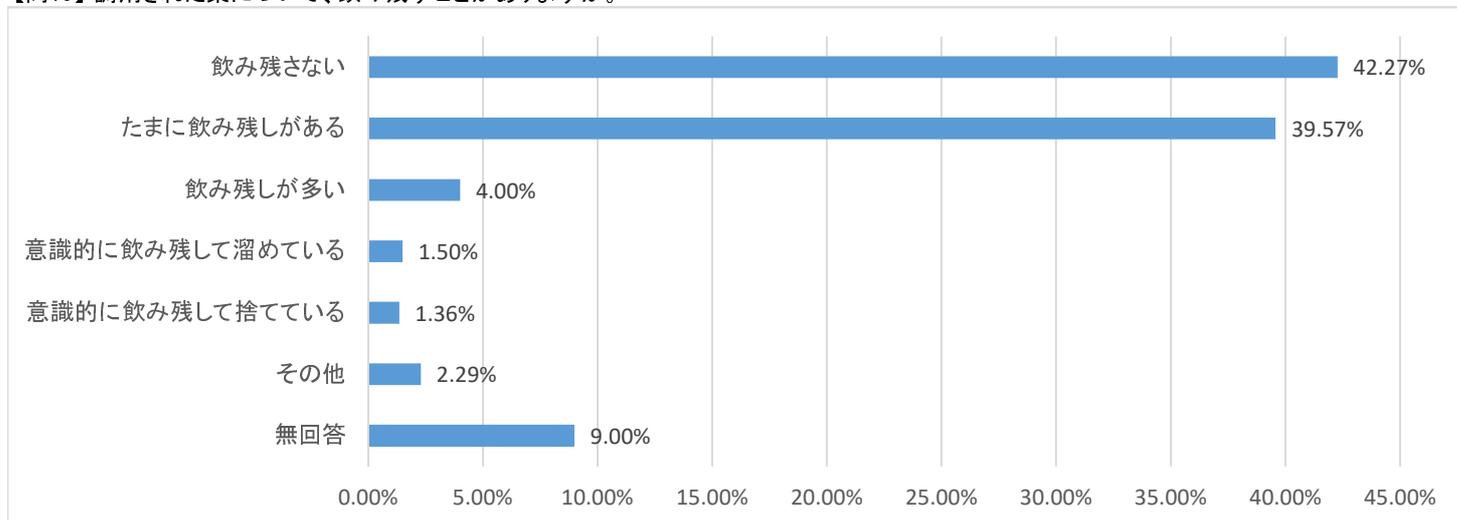
【問12】日頃の服薬生活で不安や心配なことについてどれが当てはまりますか。(複数回答)



問12

	回答数	割合
不安や心配はない	2,839	49.78%
飲み忘れてしまったが影響はないか	612	10.73%
飲んだことを忘れて重複して飲んだが影響はないか	166	2.91%
薬の用量を間違えて飲みすぎたが影響はないか	54	0.95%
何種類もの薬を飲んでいるが副作用はないか	741	12.99%
効き目がないのに同じ薬を飲み続けていいのか	411	7.21%
薬と一緒に飲食してはいけないものはないか	358	6.28%
調剤薬と市販薬を一緒に飲んで影響はないか	344	6.03%
その他	178	3.12%

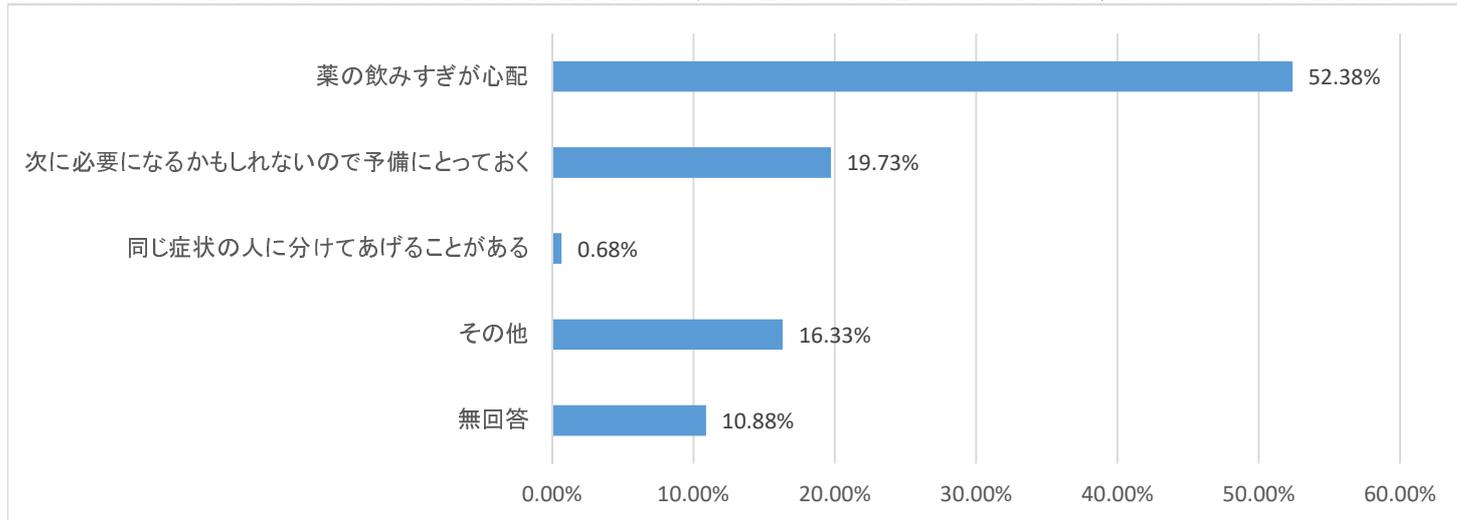
【問13】調剤された薬について、飲み残すことがありますか。



問13

	回答数	割合
飲み残さない	2,175	42.27%
たまに飲み残しがある	2,036	39.57%
飲み残しが多い	206	4.00%
意識的に飲み残して溜めている	77	1.50%
意識的に飲み残して捨てている	70	1.36%
その他	118	2.29%
無回答	463	9.00%

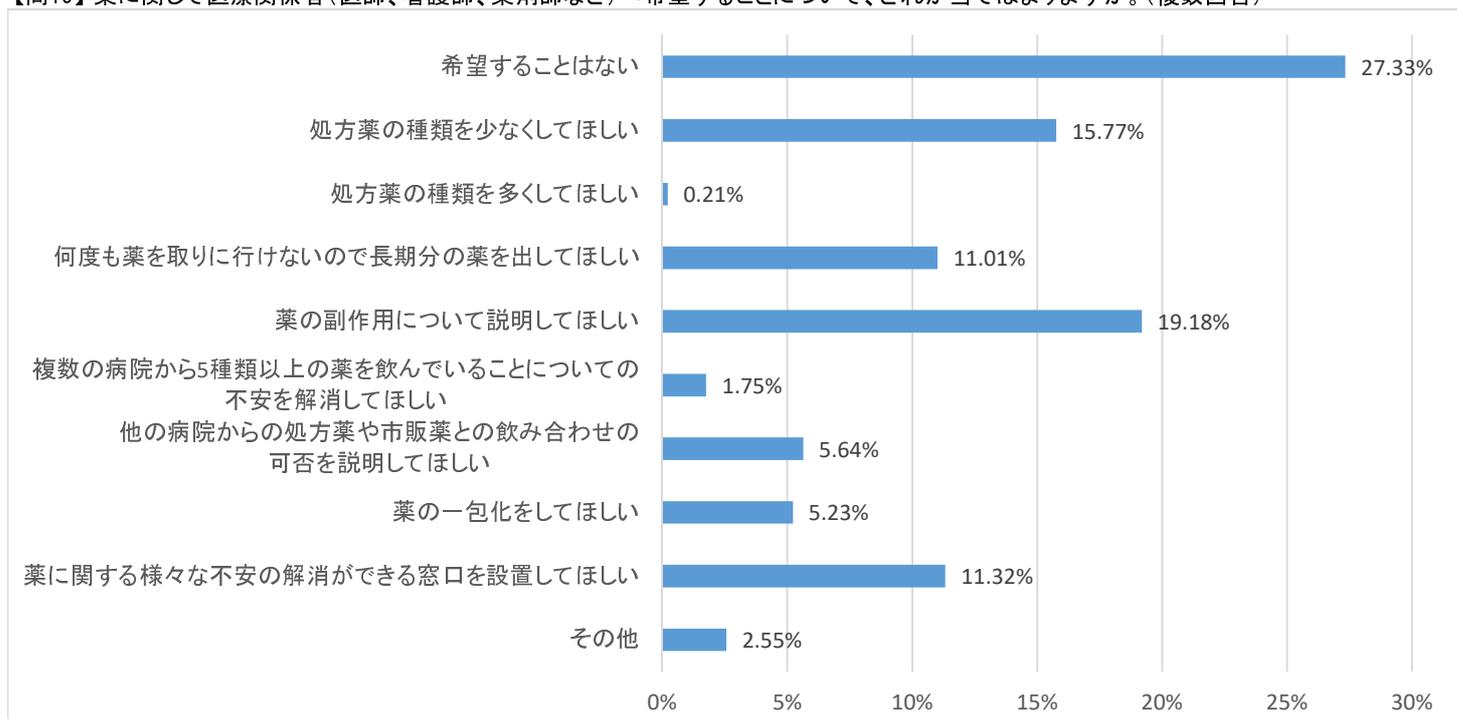
【問14】問13でdまたはeの「意識的に飲み残している」と答えた人へ、その理由についてどれが当てはまりますか。(問13でd又はeを回答した人のみ)



問14

	回答数	割合
薬の飲みすぎが心配	77	52.38%
次に必要になるかもしれないので予備にとっておく	29	19.73%
同じ症状の人に分けてあげることがある	1	0.68%
その他	24	16.33%
無回答	16	10.88%

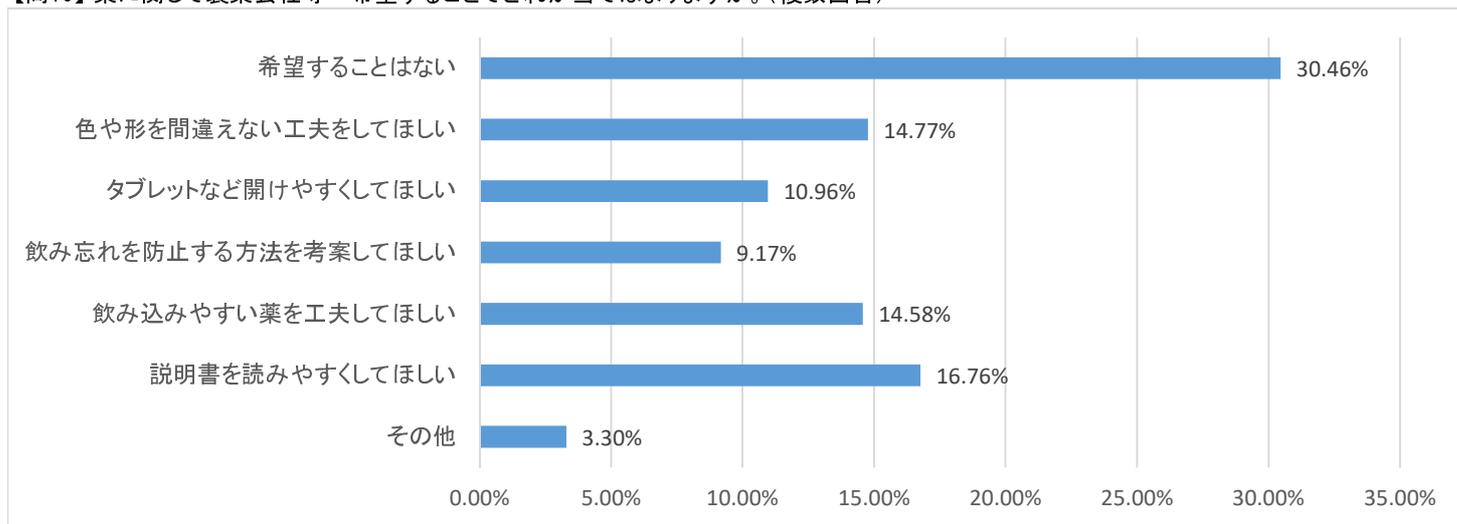
【問15】薬に関して医療関係者(医師、看護師、薬剤師など)へ希望することについて、どれが当てはまりますか。(複数回答)



問15

	回答数	割合		回答数	割合
希望することはない	1,808	27.33%	複数の病院から5種類以上の薬を飲んでいることについての不安を解消してほしい	116	1.75%
処方薬の種類を少なくしてほしい	1,043	15.77%	他の病院からの処方薬や市販薬との飲み合わせの可否を説明してほしい	373	5.64%
処方薬の種類を多くしてほしい	14	0.21%	薬の一包化をしてほしい	346	5.23%
何度も薬を取りに行けないので長期分の薬を出してほしい	728	11.01%	薬に関する様々な不安の解消ができる窓口を設置してほしい	749	11.32%
薬の副作用について説明してほしい	1,269	19.18%	その他	169	2.55%

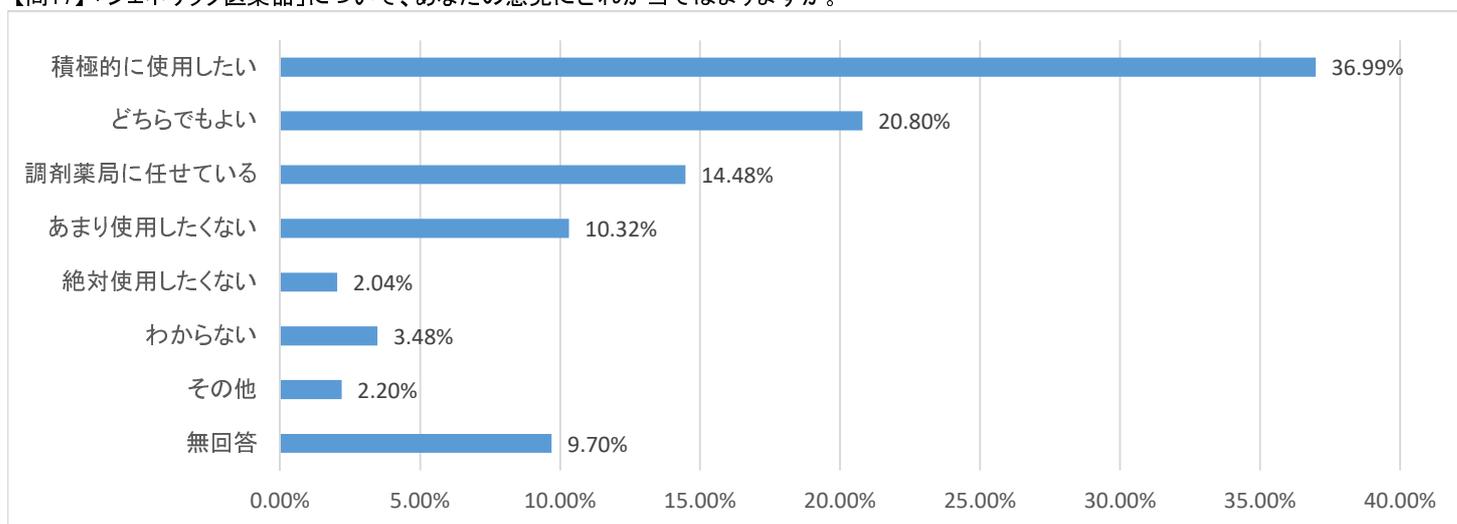
【問16】薬に関して製薬会社等へ希望することでどれが当てはまりますか。(複数回答)



問16

	回答数	割合
希望することはない	1,770	30.46%
色や形を間違えない工夫してほしい	858	14.77%
タブレットなど開けやすくしてほしい	637	10.96%
飲み忘れを防止する方法を考案してほしい	533	9.17%
飲み込みやすい薬を工夫してほしい	847	14.58%
説明書を読みやすくしてほしい	974	16.76%
その他	192	3.30%

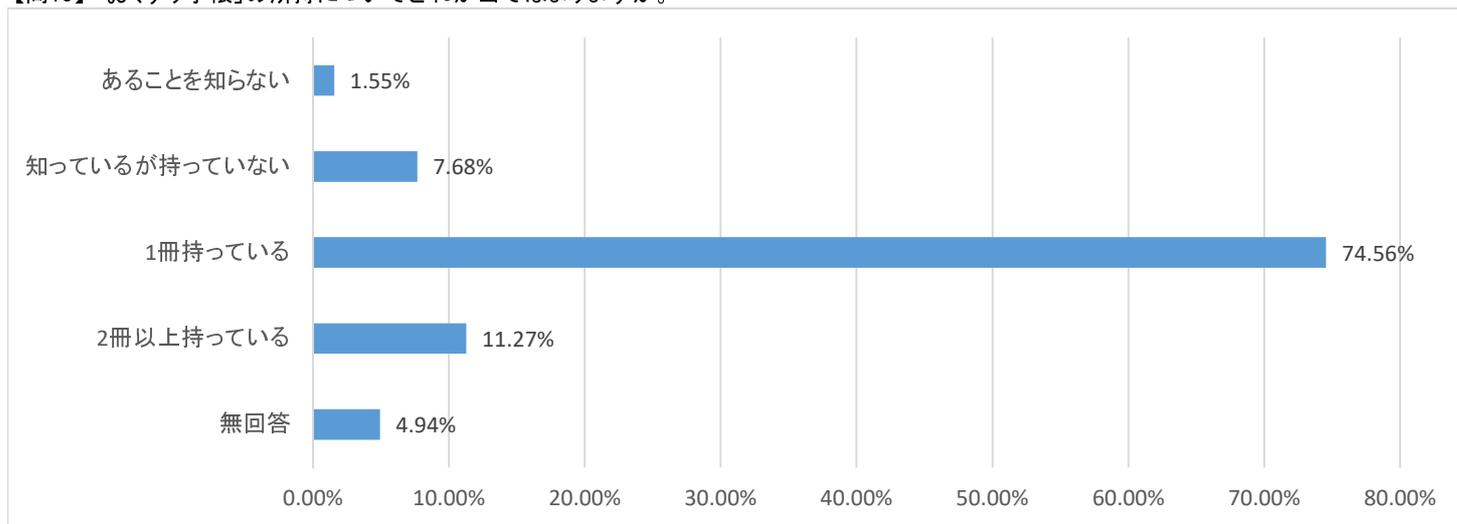
【問17】「ジェネリック医薬品」について、あなたの意見にどれが当てはまりますか。



問17

	回答数	割合
積極的に使用したい	1,903	36.99%
どちらでもよい	1,070	20.80%
調剤薬局に任せている	745	14.48%
あまり使用したくない	531	10.32%
絶対使用したくない	105	2.04%
わからない	179	3.48%
その他	113	2.20%
無回答	499	9.70%

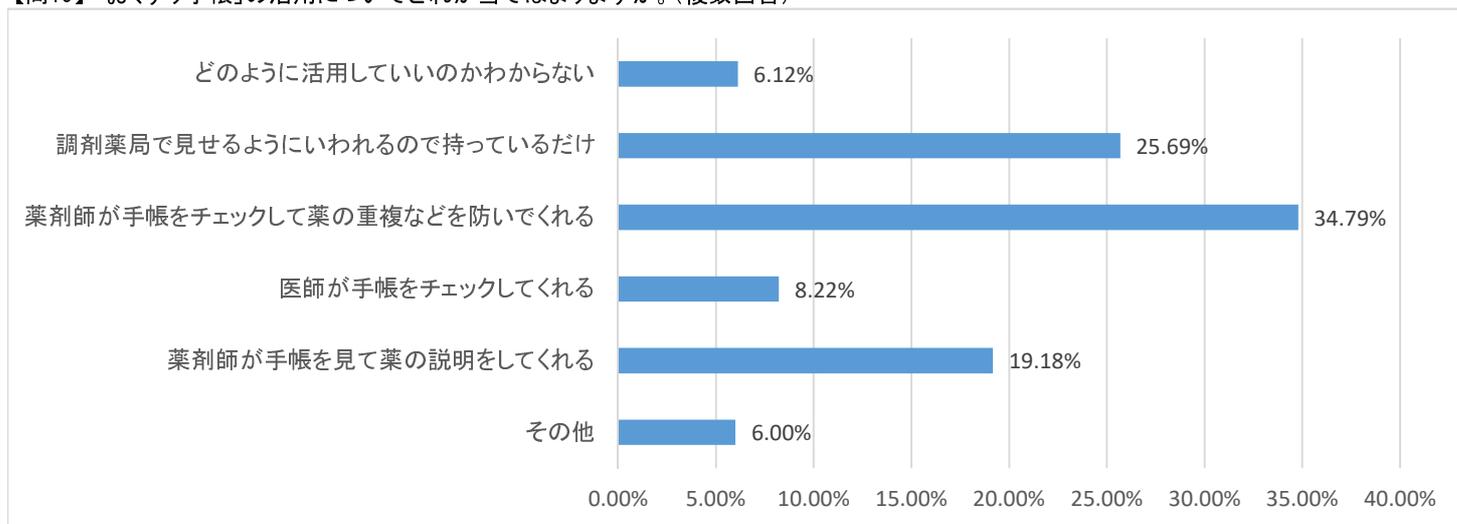
【問18】「おくすり手帳」の所持についてどれが当てはまりますか。



問18

	回答数	割合
あることを知らない	80	1.55%
知っているが持っていない	395	7.68%
1冊持っている	3,836	74.56%
2冊以上持っている	580	11.27%
無回答	254	4.94%

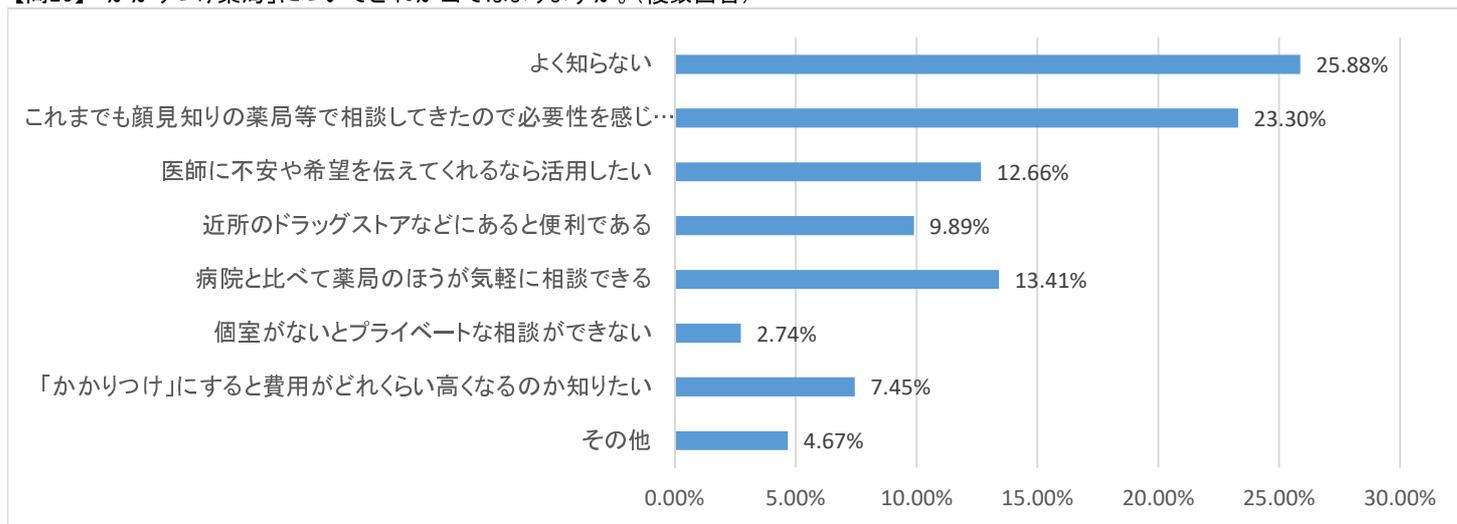
【問19】「おくすり手帳」の活用についてどれが当てはまりますか。(複数回答)



問19

	回答数	割合
どのように活用していいのかわからない	361	6.12%
調剤薬局で見せるようにいわれるので持っているだけ	1,515	25.69%
薬剤師が手帳をチェックして薬の重複などを防いでくれる	2,052	34.79%
医師が手帳をチェックしてくれる	485	8.22%
薬剤師が手帳を見て薬の説明をしてくれる	1,131	19.18%
その他	354	6.00%

【問20】「かかりつけ薬局」についてどれが当てはまりますか。(複数回答)



問20

	回答数	割合
よく知らない	1,418	25.88%
これまでも顔見知りの薬局等で相談してきたので必要性を感じない	1,277	23.30%
医師に不安や希望を伝えてくれるなら活用したい	694	12.66%
近所のドラッグストアなどがあると便利である	542	9.89%
病院と比べて薬局のほうが気軽に相談できる	735	13.41%
個室がないとプライベートな相談ができない	150	2.74%
「かかりつけ」にすると費用がどれくらい高くなるのか知りたい	408	7.45%
その他	256	4.67%

高齢者の服薬に関する実態調査

高齢者の服薬のあり方について、政府で議論がすすめられています。この4月、厚生労働省に「高齢者医薬品適正使用検討会」が発足し、「NPO 法人高齢社会をよくする女性の会」も構成メンバーとして理事長・樋口恵子が参加しています。検討会メンバーは、医師・薬剤師・看護師等医療の専門家が中心です。私共としては、当事者である高齢者の服薬に関する現状と医薬品への要望をできるだけ正確に把握し、検討会や厚労省へはもちろん、広く世にお知らせしたいと思っております。つきましては、この機会に本会として「高齢者の服薬についての実態調査」を行い、皆様にご協力をお願いする次第でございます。

1. 調査目的

- (1) 高齢者の医薬品のあり方について関心の高まる中、高齢者の服薬の現状と意識について、当事者である高齢者の声を、関係諸機関はじめひろく社会に届ける。
- (2) 調査結果の集計・分析を行い、検討会に届けるとともに、とくに必要な問題点については、関係諸機関に要望書を提出し、ひろく社会に発信する。

2. 調査対象 65歳以上の方々

3. 調査体制 基本的に本会運営委員会の責任で、調査票の作成、配布、集計分析を行なう。

4. 調査方法

- (1) 会員を中心に、関係者、関係団体に呼びかけ、自己記入あるいは聞き取りにより記入する。
- (2) 調査票郵送による配布・回収、FAX回収、e-mail回収、インターネット回収（ホームページ上のアンケートフォームへ入力）を行う。

調査票返送先：〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-9-1-802 高齢社会をよくする女性の会事務局

FAX：03-3355-6427 e-mail：wabas@eagle.ocn.ne.jp

※郵便費用についてはご自身で負担していただきますようお願いいたします。

5. 調査票回収期間 2017年9月～10月末日

NPO 法人高齢社会をよくする女性の会 理事長 樋口恵子

【フェイスシート】あなたについて、当てはまる記号に○をつけてください。

- (1)性別 a. 男性 b. 女性
- (2)年齢 a. 65歳～69歳 b. 70～74歳 c. 75～79歳 d. 80～84歳 e. 85～89歳 f. 90歳以上
- (3)エリア a. 北海道 b. 東北（青森・秋田・岩手・宮城・福島・山形） c. 北陸・甲信越（新潟・富山・石川・福井・長野・山梨） d. 関東（茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・神奈川・千葉） e. 東海（静岡・愛知・岐阜・三重） f. 近畿（滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫） g. 中国（鳥取・島根・岡山・広島・山口） h. 四国（香川・徳島・愛媛・高知） i. 九州・沖縄（福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄） j. その他（ ）
- (4)居住地 a. 人口100万人以上の市（東京23区含む） b. 人口50万人以上の市 c. 人口10万～50万人の市 d. 人口10万人以下の市 e. 町村 f. その他（ ）
- (5)家族構成 a. 一人暮らし b. 老夫婦のみ c. 同居家族あり（ ）と同居 ※差支えなければ同居者を記入 d. その他（ ）
- (6)健康状態 a. とても健康である b. まあまあ健康である c. あまり健康ではない d. 病気がちである e. 現在、療養中 f. その他（ ）
- (7)介護度 a. 自立 b. 要支援1～2 c. 要介護1～2 d. 要介護3 e. 要介護4 f. 要介護5

問1 この1年くらいの間で、あなたは病院(医院、診療所、クリニックを含む)へ通っていますか、当てはまる記号に○をつけてください。

- a. 通っていない b. 1ヶ所通っている c. 2ヶ所通っている d. 3ヶ所通っている
e. 4ヶ所以上通っている ()ヶ所の病院) ※差支えなければ何ヶ所の病院に通っているか記入

問2 この1ヶ月に病院から処方された常用薬は何種類ですか、当てはまる記号に○をつけてください。

- a. なし b. 1~2種類 c. 3~4種類 d. 5~6種類 e. 7種類以上 ()種類
※差支えなければ何種類の薬を飲んでいるか記入

問3 この1ヶ月に常用している市販の薬(ビタミン剤などのサプリメントを含む、ただし青汁やロイヤルゼリーなど健康食品は除く)は何種類ですか、当てはまる記号に○をつけてください。

- a. なし b. 1~2種類 c. 3~4種類 d. 5~6種類 e. 7種類以上 ()種類
※差支えなければ何種類の薬を飲んでいるか記入

問4 病院から処方された薬について、月平均に換算すると、いくらぐらい支払っていますか、当てはまる記号に○をつけてください。※支払額0円の方はbに○をつけてください

- a. わからない b. 2000円未満 c. 2000~4000円未満 d. 4000円以上 ()円くらい
※差支えなければ金額を記入

問5 市販の薬(ビタミン剤などのサプリメントを含む、ただし青汁やロイヤルゼリーなど健康食品は除く)について、月平均に換算すると、いくらぐらい支払っていますか、当てはまる記号に○をつけてください。

- a. 買わない b. わからない c. 2000円未満 d. 2000~5000円未満
e. 5000円~10000円未満 f. 10000円以上 ()円くらい ※差支えなければ金額を記入

問6 常用している薬をどのように保管していますか、当てはまる記号に○をつけてください。

- a. 常用している薬はない b. 自分で決まった場所に c. 自分で袋のままテーブルの上に
d. 自分で室内のあちこちに e. 家族が保管 f. 家族以外の方が保管 ()が保管
g. その他 () ※差支えなければ保管担当者を記入

問7 診察後に薬をもらうとき、病院の外にある薬局で薬を受け取らなければならないことがあります。こうした医薬分業システムについて、あなたの考えに当てはまる記号に○をつけてください。

- a. 病院外の薬局へ薬を取りに行くのは困難、院内薬局を希望 b. 処方箋があれば、どこの薬局でも薬がもらえるから便利
c. 院外薬局、院内薬局のどちらでも構わない
d. その他 ()

問8 調剤薬局からの薬には、その効能や副作用などについての説明書が添付されています。その説明書について、あなたに当てはまる記号に○を付けてください。

- a. しっかり内容を確認し、納得するまで調べる b. 一応、説明書に目を通しておく
c. あまり読んでいない d. ほとんど読んでいない e. その他 ()

問 16 薬に関して製薬会社等へ希望することで、当てはまる記号に○を付けてください(複数回答可)。

- a. 希望することはない
- b. 色や形を間違えない工夫をしてほしい
- c. タブレットなど開けやすくしてほしい
- d. 飲み忘れを防止する方法を考案してほしい
- e. 飲み込みやすい薬を工夫してほしい
- f. 説明書を読みやすくしてほしい
- g. その他 ()

問 17 「ジェネリック医薬品」について、あなたの意見に当てはまる記号に○をつけてください。

ジェネリック医薬品・・・医師の処方箋を必要とする医療用医薬品には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)があり、ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分を同じ量含有し、色や形、味や香り等の添加剤が異なる場合があるが、効き目も安全性も同等とされ、価格が安いので厚労省は政策としてすすめている。

- a. 積極的に使用したい
- b. どちらでもよい
- c. 調剤薬局に任せている
- d. あまり使用したくない
- e. 絶対使用したくない
- f. わからない
- g. その他 ()

問 18 「おくすり手帳」の所持について、あなたに当てはまる記号に○をつけてください。

- a. あることを知らない
- b. 知っているが持っていない
- c. 1冊持っている
- d. 2冊以上持っている ()冊持っている) ※差支えなければ何冊持っているかを記入

問 19 「おくすり手帳」の活用について、あなたの意見に当てはまる記号に○をつけてください。(複数回答可)

- a. どのように活用しているのかわからない
- b. 調剤薬局で見せるようにいわれるので持っているだけ
- c. 薬剤師が手帳をチェックして薬の重複などを防いでくれる
- d. 医師が手帳をチェックしてくれる
- e. 薬剤師が手帳を見て薬の説明をしてくれる
- f. その他 ()

問 20 「かかりつけ薬局」について、あなたの意見に当てはまる記号に○をつけてください。(複数回答可)

かかりつけ薬局・・・処方せんによる調剤のみならず、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談などを行い、風邪のひきはじめや発熱のときなどに、薬剤師が症状に合わせて適切な市販薬を選ぶ手伝いをしたり、医療機関への受診を勧めることもある。所定の手続きをして「かかりつけ薬剤師」を決めることもできる。

- a. よく知らない
- b. これまでも顔見知りの薬局等で相談してきたので必要性を感じない
- c. 医師に不安や希望を伝えてくれるなら活用したい
- d. 近所のドラッグストアなどがあると便利である
- e. 病院と比べて薬局のほうが気軽に相談できる
- f. 個室がないとプライベートな相談ができない
- g. 「かかりつけ」にすると費用がどれくらい高くなるのか知りたい
- h. その他 ()

その他、「高齢者と薬」について、あなたの経験や意見等をご自由にお書きください。

ご協力、ありがとうございました。 ※この調査は三菱財団研究事業の一部助成を受けています